

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工種 (レベル2)					工事区分	道路改良:	
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
本工事費							
道路土工							
	掘削工						
	掘削(土砂)						
		バックホウ掘削積込		1091.0+10.0(表土)=1101.0	1100	m3	
	路体盛土工						
	路体(流用土)						
		敷均締固	W<2.5	45.0	40	m3	
	作業土工						
	床掘						
		バックホウ床掘		133.4	130	m3	
	埋戻						
		埋戻工(締固含)		67.0	60	m3	
	基面整正						
		基面整正		458.8	450	m2	
	残土処理工						

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工事区分					工事区分	道路改良:	
工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
	細別 (レベル4)						
	残土処理						
		ダンプトラック運搬		$1091.0+10.0+133.4-(45.0+67.0)/0.9=1110.0$	1110	m3	
		処分費		1.0	1	式	
	法面整形工						
	法面整形(盛土部)						
		盛土法面整形		29.0	20	m2	
	法面工						
	植生工						
	人工張芝						
		人工張芝工	張芝(ネット付)	29.0	20	m2	
	擁壁工						
	場所打擁壁工						
	小型擁壁						
		現場打鍬止擁壁	K102	35.0	35	m	
	カルバート工						
	プレキャストカルバート工						

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工種 (レベル2)					工事区分	道路改良:	
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
	プレキャストボックス						
		ボックスカルバート据付	1.0×1.0	6.0	6	m	
排水構造物工							
管渠工							
管渠							
		暗渠排水管敷設	VPφ200	29.6	29	m	
		管渠工	φ300	20.8	20	m	
		重圧管	φ300	60.0	60	m	
街渠工							
街渠工							
		1号街渠工	PGF515A	196.0	196	m	
		2号街渠工	PG515N	5.0	5	m	
		3号街渠工	NG515K	45.5	45	m	
		4号街渠工	PGUF530A	231.0	231	m	
		5号街渠工	PGU530N	36.0	36	m	
集水枡・マンホール工							

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工種 (レベル2)					工事区分	道路改良:	
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
	街渠柵工						
		1号街渠柵工	PGMF50	10.0	10	箇所	
		4号街渠柵工	PGUM30	27.0	27	箇所	
		5号街渠柵工	PGUM30N	1.0	1	箇所	
		6号街渠柵工	現場打	1.0	1	箇所	
	集水柵工						
		1号集水柵工		1.0	1	箇所	
	構造物撤去工						
	構造物取壊し工						
	コンクリート構造物取壊し						
		構造物取壊し工	機械施工	36.0	36	m3	
	舗装版取壊し						
		舗装版掘削積込	t=10cm	4099.0	4090	m2	
	運搬処理工						
	殻運搬処理						
		ダンプトラック運搬	コンクリート殻(無筋)	36.0	36	m3	

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工種 (レベル2)					工事区分	道路改良:	
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
		ダンプトラック運搬	アスファルト殻	$4099.0 \times 0.1 = 409.9$	409	m3	
		処分費	コンクリート殻(無筋)	1.0	1	式	
		処分費	アスファルト殻	1.0	1	式	
舗装							
	舗装工						
	アスファルト舗装工						
	路床整正						
		不陸整正		$3677.0 + 84.0 (\text{取合①②③} 23.0 + 29.0 + 32.0) = 3761.0$	3760	m2	
	下層路盤						
		下層路盤工	再生切込碎石 t=20cm	3747.8	3740	m2	
		下層路盤工	取合部 再生切込碎石 t=10cm	$23.0 + 29.0 + 32.0 = 84.0$	80	m2	
	上層路盤						
		上層路盤工	鉄鋼スラグ HMSt=11cm	3713.4	3710	m2	
		上層路盤工	取合部 鉄鋼スラグ HMSt=10cm	84.0	80	m2	
	基層						
		アスファルト舗装工	粗粒度As t=5cm	3690.4	3690	m2	

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工事区分					工事区分	道路改良:	
工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
	細別(レベル4)						
	表層						
		アスファルト舗装工	密粒度As t=5cm	$3678.8+84.0(\text{取合})=3762.8$	3760	m2	
	透水性舗装工						
	路床整正						
		不陸整正		$1231.2+66.0(\text{巻込部})=1297.2$	1290	m2	
	フィルター層						
		フィルター層敷設工	砂 t=5cm	$1578.7+66.0(\text{巻込部})=1644.7$	1640	m2	
	路盤						
		歩道路盤工(一般部)	再生切込碎石 t=10cm	$1582.3+66.0(\text{巻込部})-34.0*3.22(\text{乗入部})=1538.8$	1530	m2	
		歩道路盤工(乗入部)	再生切込碎石 t=15cm	$34.0(\text{延長})*3.22(\text{幅})=109.5$	100	m2	
	表層						
		透水性アスファルト舗装(一般部)	機械 開粒度As t=3cm	$1577.2+66.0(\text{巻込部})-34.0*3.22(\text{乗入部})=1533.7$	1530	m2	
		透水性アスファルト舗装(乗入部)	機械 開粒度As t=5cm	$34.0(\text{延長})*3.22(\text{幅})=109.5$	100	m2	
	縁石工						
	縁石工						
		地先境界ブロック	A型	$30.0+38.0+40.0=108.0$	108	m	

数量総括表

当初設計

工事名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工種 (レベル2)					工事区分	道路改良:	
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
防護柵工							
路側防護柵工							
		ガードパイプ	Gp-C-2B	$51.0+61.0=112.0$	112	m	
		ガードパイプ	Gp-C-3E	87.0	87	m	
		ガードレール撤去	Gr-C-2B		112	m	
		ガードレール撤去	Gr-C-4E		87	m	
区画線工							
区画線工							
		溶融式区画線	実線15cm幅 1.5mm	$500.0*2=1000.0$	1000	m	
		溶融式区画線	実線20cm幅 1.5mm	500.0	500	m	No.3~No.28 L=500m
道路付属施設工							
道路付属物工							
		視線誘導標	ガードレール取付 両面反射	$4+5+6=15$	15	ヶ	
		視線誘導標	土中建込 両面反射	14.0	14	本	
		道路鋲	両面反射	$560.0 \div 20.0(\text{ピッチ})=28.0$	28	個	歩道 No.3~No.31 L=560m

当初設計

兵庫 県

数量総括表

当初設計

工 事 名		(主)加古川三田線 歩道整備工事			事業区分	道路新築・改築	
工種 (レベル2)					工事区分	道路改良:	
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
技術管理費 (CBR調査)							
	土質調査						No.0～No.40 L=800m
	資料採取						
		資料採取	舗装道路面	800.0÷60m(ピッチ)=14	14	ヶ所	
	物理試験						
		含水比試験		14ヶ所*3層	42	試料	
		粒度試験(2)		14ヶ所*3層	42	試料	
		液性限界試験		14ヶ所*3層	42	試料	
		塑性限界試験		14ヶ所*3層	42	試料	
	CBR試験						
		路床土CBR試験		800.0÷180m(ピッチ)=5ヶ所 5*3層=15	15	件	

掘削計算書

番 号	距 離	平 均			掘 削			摘 要
		掘 削			掘削		掘削	
No. 3	0.00	2.2						
No. 4	20.00	2.4			2.30		46.0	
No. 5	20.00	2.2			2.30		46.0	
No. 6	20.00	2.3			2.25		45.0	
No. 7	20.00	1.9			2.10		42.0	
No. 8	20.00	2.1			2.00		40.0	
No. 9	20.00	2.1			2.10		42.0	
No. 10	20.00	2.3			2.20		44.0	
No. 11	20.00	2.0			2.15		43.0	
No. 12	20.00	2.2			2.10		42.0	
No. 13	20.00	2.4			2.30		46.0	
No. 14	20.00	2.4			2.40		48.0	
No. 15	20.00	2.8			2.60		52.0	
小計	240.00						536.0	

掘削計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		掘 削			掘 削			掘 削			
No. 15	0.00	2.8									
No. 16	20.00	3.2			3.00			60.0			
No. 17	20.00	4.6			3.90			78.0			
No. 18	20.00	3.2			3.90			78.0			
No. 19	20.00	2.8			3.00			60.0			
No. 20	20.00	2.0			2.40			48.0			
No. 21	20.00	0.8			1.40			28.0			
No. 22	20.00	0.8			0.80			16.0			
No. 23	20.00	1.2			1.00			20.0			
No. 24	20.00	1.4			1.30			26.0			
No. 25	20.00	1.6			1.50			30.0			
No. 26	20.00	1.9			1.75			35.0			
No. 27	20.00	1.9			1.90			38.0			
小計	240.00							517.0			

掘削計算書

番 号	距 離	平 均			掘 削			掘 削			摘 要
		掘 削			掘 削			掘 削			
No. 27	0.00	1.9									
No. 28	20.00	1.9			1.90			38.0			
小計	20.00							38.0			
合計	500.0							1091.0			

表土はぎ 計算書

番 号	距 離	平 均				表土はぎ				摘 要
				表土はぎ			表土はぎ		表土はぎ	
No. 20 + 15.00	0.00			0.4						
No. 21	5.00			0.4		0.40			2.0	
No. 22	20.00			0.2		0.30			6.0	
No. 23	20.00			0.0		0.10			2.0	
合計	45.00								10.0	

盛 土 計 算 書

番 号	距 離	平 均			盛 土			盛 土			摘 要
				盛 土			盛 土			盛 土	
No. 20 + 15.00	0.00			1.4							
No. 21	5.00			1.4			1.40			7.0	
No. 22	20.00			0.8			1.10			22.0	
No. 23	20.00			0.4			0.60			12.0	
No. 24	20.00			0.0			0.20			4.0	
小計	65.00									45.0	

床掘・埋戻 計算書

番 号	距 離	平 均			平 均			平 均			摘 要
		床掘		埋戻	床掘		埋戻	床掘		埋戻	
No. 3	0.00	0.3		0.2							
No. 3 + 6.00	6.00	0.3		0.2	0.30		0.20	1.8		1.2	
小計	6.00							1.8		1.2	

床掘・埋戻 計算書

番 号	距 離	平 均			平 均			平 均			摘 要
		床掘		埋戻	床掘		埋戻	床掘		埋戻	
No. 14 + 11.00	0.00	0.4		0.2							
No. 15	9.00	0.4		0.2	0.40		0.20	3.6		1.8	
No. 16	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 17	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 18	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 19	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 20	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 21	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 22	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 23	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 24	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 25	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 26	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
小計	229.00							91.6		45.8	

床掘・埋戻 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		床掘		埋戻	床掘		埋戻	床掘		埋戻	
No. 26	0.00	0.4		0.2							
No. 27	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 28	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 29	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 30	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
No. 31	20.00	0.4		0.2	0.40		0.20	8.0		4.0	
小計	100.00							40.0		20.0	
合計	335.0							133.4		67.0	

基面整正 数量計算書

施工箇所	幅 (m)		延長 (m)		面積 (m2)	備考
鍬止擁壁	0.22	×	35.0	=	7.7	
ボックスカルバート	1.46	×	6.0	=	8.8	
重圧管	0.47	×	60.0	=	28.2	
1号街渠工	0.72	×	196.0	=	141.1	
2号街渠工	0.75	×	5.0	=	3.8	
3号街渠工	0.80	×	40.0	=	32.0	
4号街渠工	0.70	×	231.0	=	161.7	
5号街渠工	0.70	×	36.0	=	25.2	
1号街渠柵工	0.70	×	1.1*10	=	7.7	
4号街渠柵工	0.70	×	1.1*27	=	20.8	
5号街渠柵工	0.70	×	1.1*1	=	0.8	
6号街渠柵工	0.70	×	1.1*1	=	0.8	
1号集水柵工	0.90	×	0.9	=	0.8	
地先境界ブロック	0.18	×	108.0	=	19.4	
合計					458.8	

法面整形 計算書

番 号	距 離	平 均				法面整形				摘 要
				法面整形			法面整形		法面整形	
No. 20 + 15.00	0.00			0.6						
No. 21	5.00			0.6		0.60			3.0	
No. 22	20.00			0.5		0.55			11.0	
No. 23	20.00			0.5		0.50			10.0	
No. 24	20.00			0.0		0.25			5.0	
小計	65.00								29.0	

排水工延長調書

種 別 暗渠工 (VP ϕ 200)

左 側			左 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 3 + 6.00 m ~ No 8 + 12.00 m	11.10 m	3本*3.7
			No 9 + 6.00 m ~ No 14 + 11.00 m	18.50 m	5本*3.7
小 計			小 計	29.60 m	
			合 計	29.60 m	

排水工延長調書

種 別 管渠工(HP φ 300)

左 側			左 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 3 + 5.50 m	3.70 m	
			No 5 + 7.50 m	3.70 m	
			No 8 + 10.50 m	3.70 m	
			No 14 + 11.50 m	3.70 m	
			No 24 + 3.50 m	6.00 m	
小 計	0.00 m		小 計	20.80 m	
			合 計	20.80 m	

排水工延長調書

種 別 管渠工(重圧管 φ 300)

左 側			左 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 5 + 10.00 m	10.00 m	付近
			No 8 + 10.00 m	10.00 m	付近
			No 15	10.00 m	付近
			No 23 + 10.00 m	16.00 m	付近
			No 29 + 5.00 m	14.00 m	付近
小 計			小 計	60.00 m	
			合 計	60.00 m	

排水工延長調書

種 別 1号街渠工 (PGF515A)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 3 + 6.00 m ~ No 6 + 8.00 m	59.00 m	
			No 6 + 13.00 m ~ No 8 + 12.00 m	37.00 m	
			No 9 + 6.00 m ~ No 14 + 11.00 m	100.00 m	
小 計	0.00 m		小 計	196.00 m	
			合 計	196.00 m	

排水工延長調書

種 別 2号街渠工 (PG515N)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 6 + 8.00 m ~ No 6 + 13.00 m	5.00 m	
小 計	0.00 m		小 計	5.00 m	
			合 計	5.00 m	

排水工延長調書

種 別 3号街渠工 (NG515K)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 8 + 12.00 m ~ No 8 + 15.00 m	5.50 m	
			No 9 ~ No 9 + 6.00 m	8.50 m	
			No 16 ~ No 16 + 2.00 m	4.00 m	
			No 16 + 9.00 m ~ No 16 + 12.00 m	5.50 m	
			No 23 + 7.00 m ~ No 23 + 10.00 m	5.50 m	
			No 23 + 19.00 m ~ No 24 + 2.00 m	5.50 m	
			No 29 ~ No 29 + 3.00 m	5.50 m	
			No 29 + 9.00 m ~ No 29 + 12.00 m	5.50 m	
小 計	0.00 m		小 計	45.50 m	
			合 計	45.50 m	

排水工延長調書

種 別 4号街渠工 (PGUF530A)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 3 ~ No 3 + 6.00 m	5.00 m	
			No 14 + 11.00 m ~ No 15 + 2.00 m	9.00 m	
			No 16 + 12.00 m ~ No 19 + 10.00 m	54.00 m	
			No 20 ~ No 23 + 7.00 m	59.00 m	
			No 24 + 2.00 m ~ No 25	15.00 m	
			No 25 + 4.00 m ~ No 26 + 12.00 m	26.00 m	
			No 26 + 18.00 m ~ No 29	38.00 m	
			No 29 + 12.00 m ~ No 31	25.00 m	
小 計	0.00 m		小 計	231.00 m	
			合 計	231.00 m	

排水工延長調書

種 別 5号街渠工 (PGU530N)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 15 + 2.00 m ~ No 15 + 19.00 m	17.00 m	
			No 19 + 10.00 m ~ No 20	10.00 m	
			No 25 ~ No 25 + 4.00 m	4.00 m	
			No 26 + 12.00 m ~ No 26 + 18.00 m	5.00 m	
小 計	0.00 m		小 計	36.00 m	
			合 計	36.00 m	

排水工延長調書

種 別 1号街渠柵工(PGMF50)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 3 + 6.00 m ~ No 6 + 8.00 m	3.0 ㄗ所	
			No 6 + 13.00 m ~ No 8 + 12.00 m	2.0 ㄗ所	
			No 9 + 6.00 m ~ No 14 + 11.00 m	5.0 ㄗ所	
小 計	0.0 ㄗ所		小 計	10.0 ㄗ所	
			合 計	10.0 ㄗ所	

排水工延長調書

種 別 4 号街渠柵工 (PGUM30)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 3 ~ No 3 + 6.00 m	1.0 ㄗ所	
			No 14 + 11.00 m ~ No 15 + 2.00 m	2.0 ㄗ所	
			No 16 + 12.00 m ~ No 19 + 10.00 m	4.0 ㄗ所	
			No 20 ~ No 23 + 7.00 m	8.0 ㄗ所	
			No 24 + 2.00 m ~ No 25	3.0 ㄗ所	
			No 25 + 4.00 m ~ No 26 + 12.00 m	2.0 ㄗ所	
			No 26 + 18.00 m ~ No 29	4.0 ㄗ所	
			No 29 + 12.00 m ~ No 31	3.0 ㄗ所	
小 計	0.0 ㄗ所		小 計	27.0 ㄗ所	
			合 計	27.0 ㄗ所	

排水工延長調書

種 別 5号街渠柵工 (PGUM30) (乗入部)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 15 + 2.00 m ~ No 15 + 19.00 m	0.0 <small>ヶ所</small>	
			No 19 + 10.00 m ~ No 20	0.0 <small>ヶ所</small>	
			No 25 ~ No 25 + 4.00 m	0.0 <small>ヶ所</small>	
			No 26 + 12.00 m ~ No 26 + 18.00 m	1.0 <small>ヶ所</small>	
小 計	0.0 <small>ヶ所</small>		小 計	1.0 <small>ヶ所</small>	
			合 計	1.0 <small>ヶ所</small>	

排水工延長調書

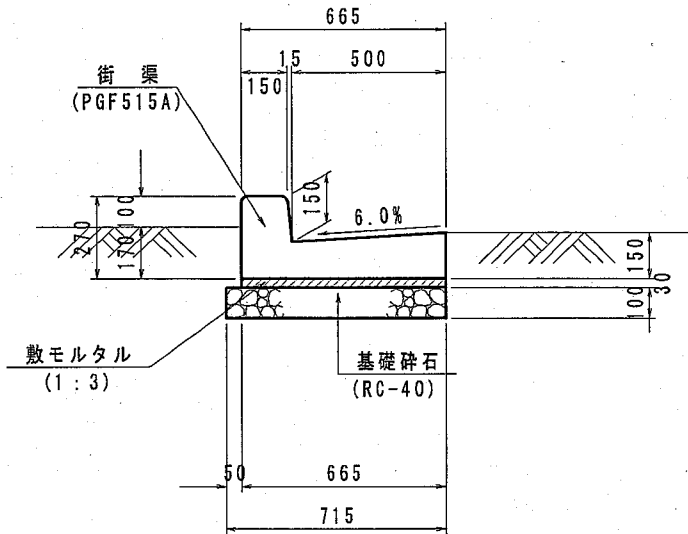
種 別 6号街渠柵工（現場打） (特別)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 15 + 19.50 m	1.0 <small>ヶ所</small>	
小 計	0.0 <small>ヶ所</small>		小 計	1.0 <small>ヶ所</small>	
		/	合 計	1.0 <small>ヶ所</small>	

工 種 1号街渠工(PGF515A)

算式根拠となる構造図

(一般部)



10.0m当り

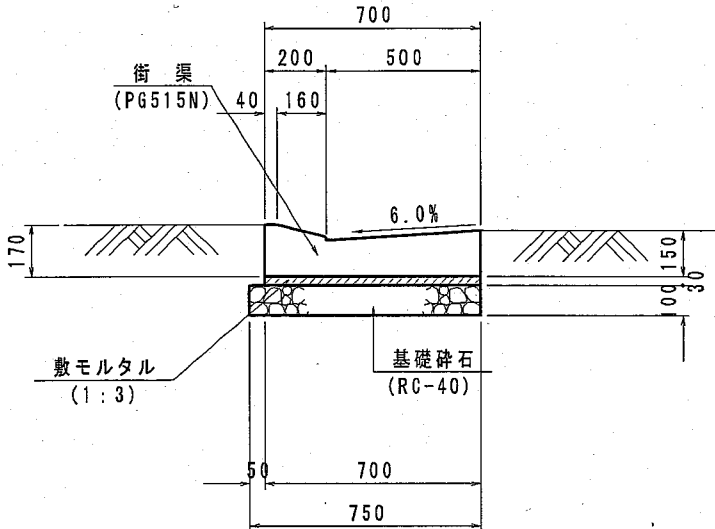
[illegible]

材 料 計 算 書

工 種 2号街渠工(PG515N)

算式根拠となる構図図

(乗入れ部)



10.0m当り

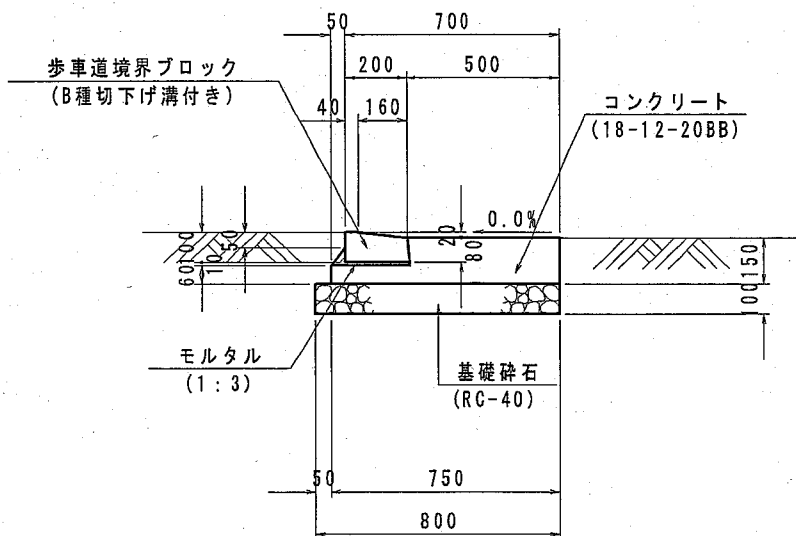
[illegible]

材	料	計	算	書
---	---	---	---	---

工 種 3号街渠工(NG515K)

算式根拠となる構造図

(步道卷込部)



10.0m当り

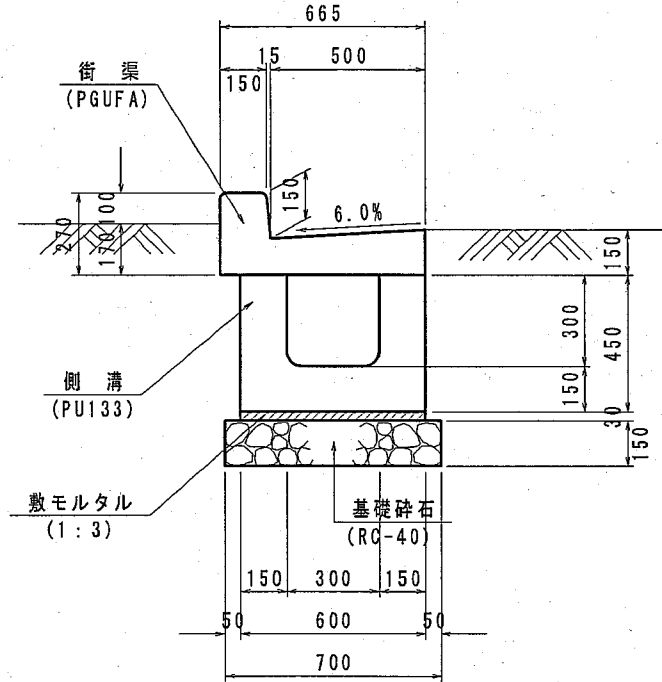
[illegible]

材 料 計 算 書

工 種 4号街渠工 (PGUF530A)

算 式 根 拠 と な る 構 造 図

(一般部)



10.0m 当り

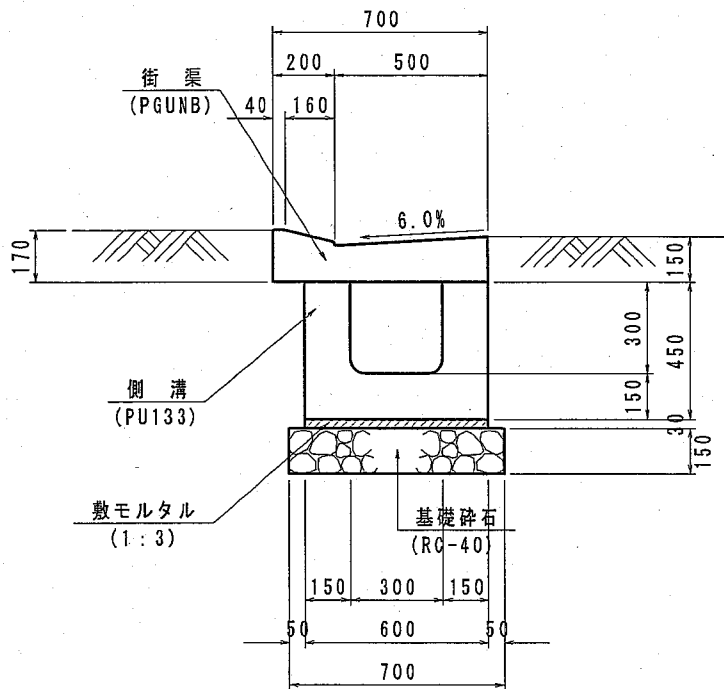
[illegible]

材 料 計 算 書

工 種 5号街渠工(PGU530N)

算式根拠となる構造図

(乗り入れ部)



10.0m当り

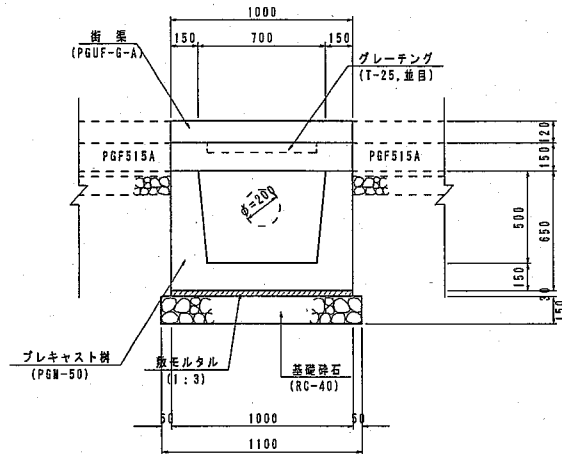
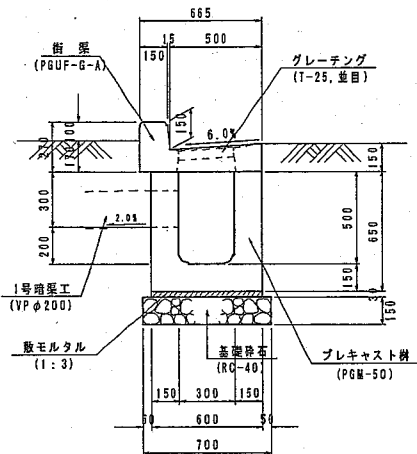
[illegible]

材 料 計 算 書

工 種 1号街渠枋工(PGMF50)

算式根拠となる構造図

(一般部)



10.0箇所当り

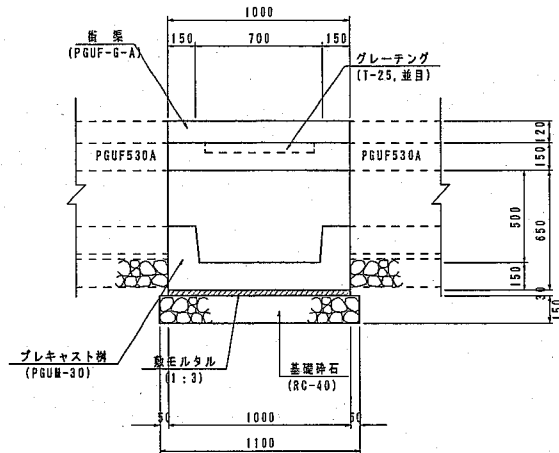
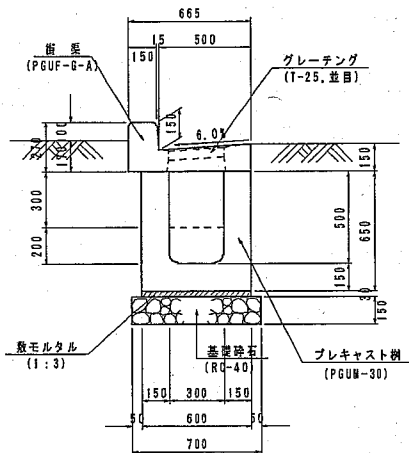
[illegible]

材 料 計 算 書

工 種 4号街渠枋工(PGUM30)

算式根拠となる構図図

(一般部)



10.0箇所当り

[illegible]

材 料 計 算 書

工 種 5号街渠枋工 (PGUM30)

算式根拠となる構図図

(乗り入れ部)

Technical drawings of a manhole structure showing two cross-sections.

Left Drawing (Standard Manhole):

- Overall width: 700
- Top width: 200 (left), 500 (right)
- Top height: 160
- Top material: 街乗 (PGU-N-LB), 40
- Top material: グレーティング (T-25, 並目)
- Slope: 6.0%
- Base height: 150
- Base material: 敷モルタル (1:3), 基礎砕石 (RC-40), プレキャスト樹 (PGUM-30)
- Base width: 150 (left), 300 (middle), 150 (right)
- Base height: 50
- Base material: 基礎砕石 (RC-40)

Right Drawing (Larger Manhole):

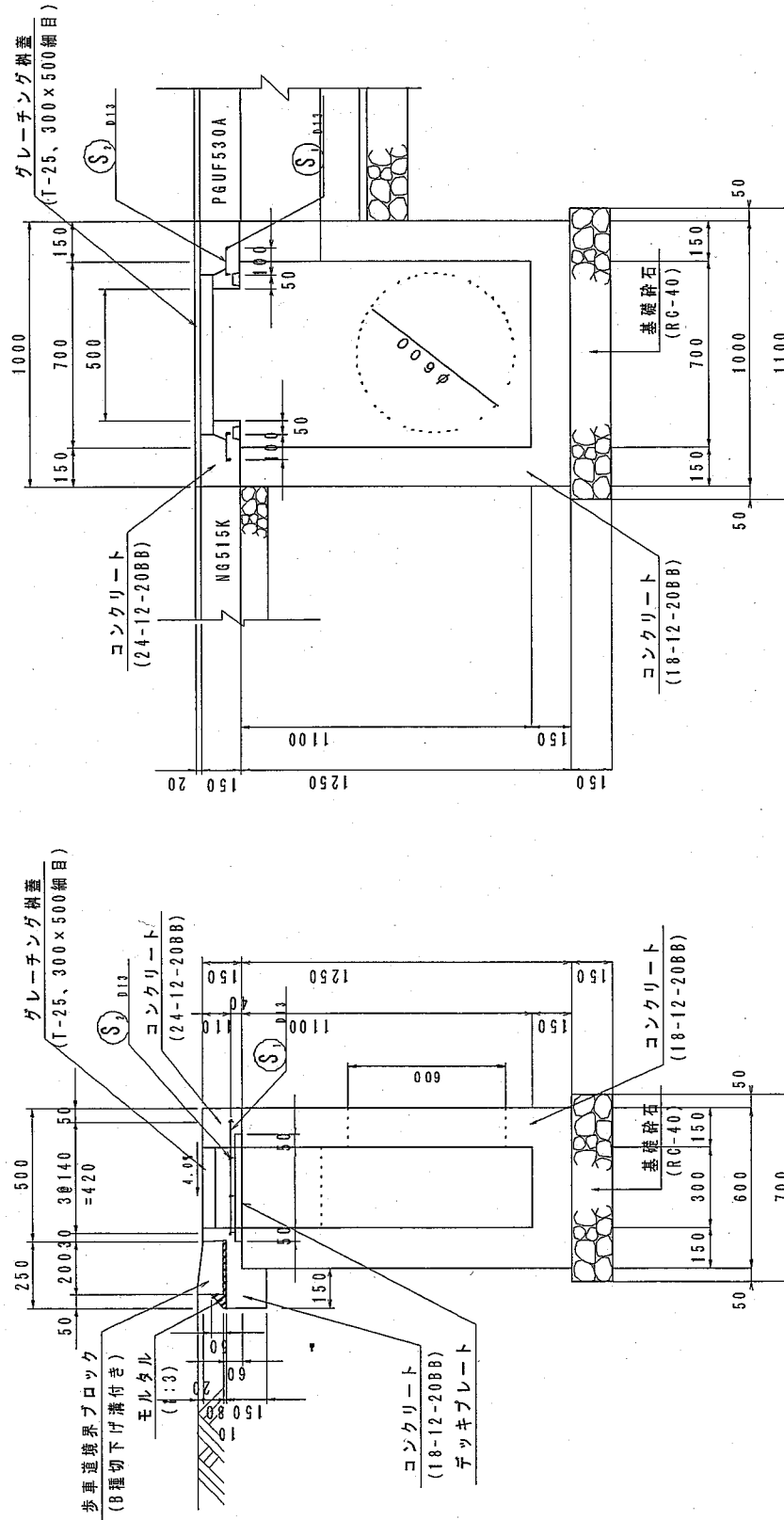
- Overall width: 1000
- Top width: 150 (left), 700 (middle), 150 (right)
- Top height: 150
- Top material: 街乗 (PGU-N-LB), 150
- Top material: グレーティング (T-25, 並目)
- Base height: 150
- Base material: 敷モルタル (1:3), 基礎砕石 (RC-40), プレキャスト樹 (PGUM-30)
- Base width: 150 (left), 1000 (middle), 150 (right)
- Base height: 50
- Base material: 基礎砕石 (RC-40)

10.0箇所当り

[illegible]

算 式 根 拠 と な る 構 造 図

(歩道巻込部)



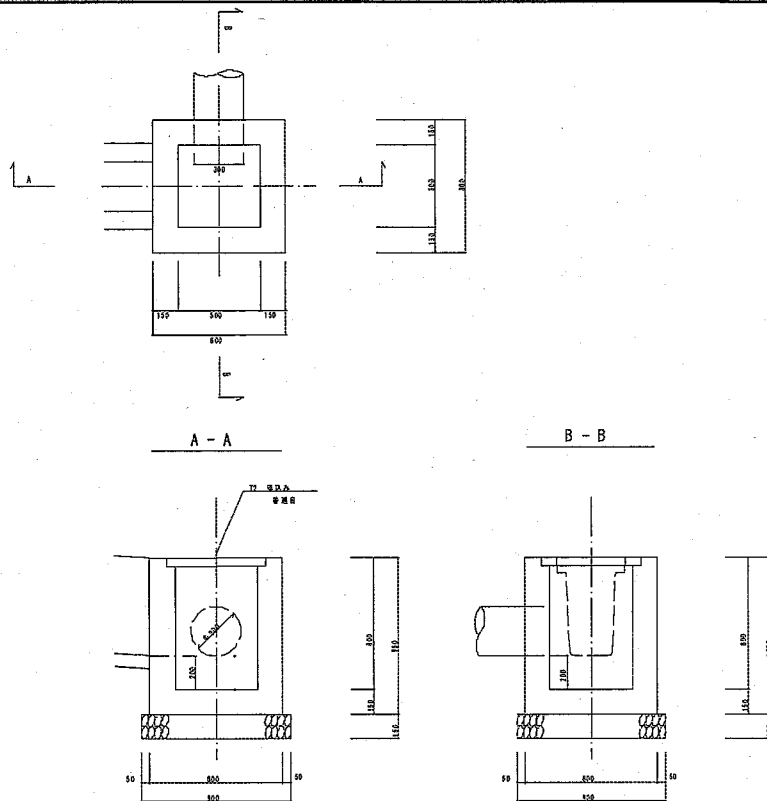
材 料 計 算 書

工 種 6号街渠柵工(現場打, 特別)

10.0箇所当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
【街渠部】				
コンクリート	18-12-20BB	$(0.150 \times 0.150 + 0.108 \times 0.060) \times 1.00 \times 10.0$	m ³	0.29
コンクリート	24-12-20BB	開口部厚さ150mm	m ³	0.44
	鉄筋部全体	$0.150 \times 0.500 \times 1.00 \times 10.0$	m ³	0.75
	グレーチング控除	$-0.600 \times 0.300 \times 0.055 \times 10.0$	m ³	-0.10
	開口部控除	$-(0.150 - 0.055) \times 0.300 \times 0.500 \times 10.0$	m ³	-0.14
		合計	m ³	0.51
モルタル	1:3	$\{1/2 \times (0.010 + 0.060) \times 0.050 + 0.208 \times 0.010\} \times 1.00 \times 10.0$	m ³	0.04
型枠	小型構造物	$(0.150 + 0.150) \times 1.00 \times 10.0$	m ²	3.0
デッキプレート	AKD12	$(0.400 \times 0.800 - 0.300 \times 0.500) \times 13.02 \text{kg/m}^2 \times 10.0$	kg	22
鉄筋	SD345, D13	$(0.420 \times 2 \times 2 + 0.100 \times 4 \times 2) \times 0.995 \text{kg/m} \times 10.0$	kg	25
歩車道 境界ブロック	B種切下げ 溝付き	16.5	個	16.5
グレーチング	T-25 300×500細目	10	枚	10.0
【柵部】				
コンクリート	18-12-20BB	$(1.000 \times 0.600 \times 1.25 - 0.700 \times 0.300 \times 1.100 - 1/4 \times \pi \times 0.600^2 \times 0.150 - 0.300 \times 0.300 \times 0.150) \times 10.0$	m ³	4.63
型枠	小型構造物	$\{(0.600 + 1.000 + 0.300 + 0.700) \times 1.250 \times 2 - 1/4 \times \pi \times 0.600^2 \times 2 - 0.300 \times 0.300 \times 2\} \times 10.0$	m ²	57.5
基礎碎石	RC-40, t=150	$0.70 \times 1.10 \times 10.0$	m ²	7.7

算式根拠となる構造図



10.0箇所当り

[illegible]

構造物撤去 計算書

番 号	距 離				平 均						摘 要
		Co			Co			Co			
No. 3	0.00	0.2									
No. 4	20.00	0.1			0.15			3.0			
No. 5	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 6	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 7	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 8	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 9	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 10	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 11	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 12	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 13	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 14	20.00	0.1			0.10			2.0			
No. 15	20.00	0.4			0.25			5.0			
小計	240.00							28.0			

構造物撤去 計算書

番 号	距 離				平 均						摘 要
		Co			Co			Co			
No. 15	0.00	0.4									
No. 16	20.00	0.4			0.40			8.0			
小計	20.00							8.0			
合計	260.0							36.0			

舗装撤去 計算書

番 号	距 離	平 均			舗装撤去			舗装撤去			摘 要
		舗装撤去			舗装撤去			舗装撤去			
No. 3	0.00	7.6									
No. 4	20.00	7.6			7.60			152.0			
No. 5	20.00	7.6			7.60			152.0			
No. 6	20.00	7.7			7.65			153.0			
No. 7	20.00	7.5			7.60			152.0			
No. 8	20.00	7.6			7.55			151.0			
No. 9	20.00	9.0			8.30			166.0			
No. 10	20.00	7.6			8.30			166.0			
No. 11	20.00	7.7			7.65			153.0			
No. 12	20.00	7.5			7.60			152.0			
No. 13	20.00	7.6			7.55			151.0			
No. 14	20.00	7.6			7.60			152.0			
No. 15	20.00	7.7			7.65			153.0			
小計	240.00							1853.0			

舗装撤去 計算書

番 号	距 離	平 均				舗装撤去				摘 要
		舗装撤去				舗装撤去				
No. 15	0.00	7.7								
No. 16	20.00	8.2			7.95		159.0			
No. 17	20.00	7.4			7.80		156.0			
No. 18	20.00	7.5			7.45		149.0			
No. 19	20.00	7.5			7.50		150.0			
No. 20	20.00	7.4			7.45		149.0			
No. 21	20.00	7.6			7.50		150.0			
No. 22	20.00	7.7			7.65		153.0			
No. 23	20.00	7.7			7.70		154.0			
No. 24	20.00	7.6			7.65		153.0			
No. 25	20.00	7.9			7.75		155.0			
No. 26	20.00	7.8			7.85		157.0			
No. 27	20.00	7.7			7.75		155.0			
小計	240.00						1840.0			

舗装撤去 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		舗装撤去			舗装撤去			舗装撤去			
No. 27	0.00	7.7									
No. 28	20.00	7.7			7.70			154.0			
No. 28	0.00	4.2									
No. 29	20.00	4.2			4.20			84.0			
No. 30	20.00	4.2			4.20			84.0			
No. 31	20.00	4.2			4.20			84.0			
小計	80.00							406.0			
合計	560.0							4099.0			

車道舗装① 計算書

番 号	距 離	平 均			平 均			平 均			摘 要
		不陸整正	下層路盤	上層路盤	不陸整正	下層路盤	上層路盤	不陸整正	下層路盤	上層路盤	
No. 3	0.00	7.0	7.30	7.30							
No. 4	20.00	7.3	7.30	7.30	7.15	7.30	7.30	143.0	146.0	146.0	
No. 5	20.00	7.3	7.30	7.30	7.30	7.30	7.30	146.0	146.0	146.0	
No. 6	20.00	7.4	7.40	7.40	7.35	7.35	7.35	147.0	147.0	147.0	
No. 7	20.00	7.2	7.25	7.25	7.30	7.33	7.33	146.0	146.6	146.6	
No. 8	20.00	7.4	7.40	7.40	7.30	7.33	7.33	146.0	146.6	146.6	
No. 9	20.00	8.7	8.70	8.70	8.05	8.05	8.05	161.0	161.0	161.0	
No. 10	20.00	7.4	7.40	7.40	8.05	8.05	8.05	161.0	161.0	161.0	
No. 11	20.00	7.4	7.40	7.40	7.40	7.40	7.40	148.0	148.0	148.0	
No. 12	20.00	7.3	7.30	7.30	7.35	7.35	7.35	147.0	147.0	147.0	
No. 13	20.00	7.4	7.40	7.40	7.35	7.35	7.35	147.0	147.0	147.0	
No. 14	20.00	7.4	7.40	7.40	7.40	7.40	7.40	148.0	148.0	148.0	
No. 15	20.00	7.2	7.40	7.40	7.30	7.40	7.40	146.0	148.0	148.0	
小計	240.00							1786.0	1792.2	1792.2	

車道舗装① 計算書

番 号	距 離	平 均			平 均			平 均			摘 要
		不陸整正	下層路盤	上層路盤	不陸整正	下層路盤	上層路盤	不陸整正	下層路盤	上層路盤	
No. 15	0.00	7.2	7.40	7.40							
No. 16	20.00	7.0	7.25	7.25	7.10	7.33	7.33	142.0	146.6	146.6	
No. 17	20.00	7.3	7.55	7.40	7.15	7.40	7.33	143.0	148.0	146.6	
No. 18	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 19	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 20	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 21	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 22	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 23	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 24	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 25	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 26	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
No. 27	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
小計	240.00							1745.0	1804.6	1773.2	

番 号	距 離	平 均									摘 要
		不陸整正	下層路盤	上層路盤	不陸整正	下層路盤	上層路盤	不陸整正	下層路盤	上層路盤	
No. 27	0.00	7.3	7.55	7.40							
No. 28	20.00	7.3	7.55	7.40	7.30	7.55	7.40	146.0	151.0	148.0	
小計	20.00							146.0	151.0	148.0	
合計	500.0							3677.0	3747.8	3713.4	

車道舗装② 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		基層		表層	基層		表層	基層		表層	
No. 3	0.00	7.30		7.30							
No. 4	20.00	7.30		7.30	7.30		7.30	146.0		146.0	
No. 5	20.00	7.30		7.30	7.30		7.30	146.0		146.0	
No. 6	20.00	7.40		7.40	7.35		7.35	147.0		147.0	
No. 7	20.00	7.25		7.25	7.33		7.33	146.6		146.6	
No. 8	20.00	7.40		7.40	7.33		7.33	146.6		146.6	
No. 9	20.00	8.70		8.70	8.05		8.05	161.0		161.0	
No. 10	20.00	7.40		7.40	8.05		8.05	161.0		161.0	
No. 11	20.00	7.40		7.40	7.40		7.40	148.0		148.0	
No. 12	20.00	7.30		7.30	7.35		7.35	147.0		147.0	
No. 13	20.00	7.40		7.40	7.35		7.35	147.0		147.0	
No. 14	20.00	7.40		7.40	7.40		7.40	148.0		148.0	
No. 15	20.00	7.40		7.40	7.40		7.40	148.0		148.0	
小計	240.00							1792.2		1792.2	

車道舗装② 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		基層		表層	基層		表層	基層		表層	
No. 15	0.00	7.40		7.40							
No. 16	20.00	7.25		7.25	7.33		7.33	146.6		146.6	
No. 17	20.00	7.30		7.25	7.28		7.25	145.6		145.0	
No. 18	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 19	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 20	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 21	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 22	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 23	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 24	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 25	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 26	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
No. 27	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
小計	240.00							1752.2		1741.6	

番 号	距 離	平 均			平 均			平 均			摘 要
		基層		表層	基層		表層	基層		表層	
No. 27	0.00	7.30		7.25							
No. 28	20.00	7.30		7.25	7.30		7.25	146.0		145.0	
小計	20.00							146.0		145.0	
合計	500.0							3690.4		3678.8	

歩道舗装① 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	
No. 3	0.00	3.0		3.34							
No. 4	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 5	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 6	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 7	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 8	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 8 + 12.00	12.00	3.0		3.34	3.00		3.34	36.0		40.1	
小計	112.00							336.0		374.1	

歩道舗装① 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	
No. 9 + 6.00	0.00	3.0		3.34							
No. 10	14.00	3.0		3.34	3.00		3.34	42.0		46.8	
No. 11	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 12	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 13	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 14	20.00	3.0		3.34	3.00		3.34	60.0		66.8	
No. 15	20.00	2.4		3.22	2.70		3.28	54.0		65.6	
No. 15 + 18.00	18.00	2.4		3.22	2.40		3.22	43.2		58.0	
小計	132.00							379.2		437.6	

歩道舗装① 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	
No. 16 + 12.00	0.00	2.8		3.22							
No. 17	8.00	2.8		3.22	2.80		3.22	22.4		25.8	
No. 18	20.00	2.8		3.22	2.80		3.22	56.0		64.4	
No. 19	20.00	3.1		3.30	2.95		3.26	59.0		65.2	
No. 20	20.00	2.8		3.22	2.95		3.26	59.0		65.2	
No. 21	20.00	0.0		3.39	1.40		3.31	28.0		66.2	
No. 22	20.00	0.0		3.39	0.00		3.39	0.0		67.8	
No. 23	20.00	0.0		3.39	0.00		3.39	0.0		67.8	
No. 23 + 7.00	7.00	0.0		3.39	0.00		3.39	0.0		23.7	
小計	135.0							224.4		446.1	

歩道舗装① 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	不陸整正		フィルター層	
No. 24 + 3.00	0.00	2.8		3.22							
No. 25	17.00	2.8		3.22	2.80		3.22	47.6		54.7	
No. 26	20.00	2.8		3.22	2.80		3.22	56.0		64.4	
No. 27	20.00	3.2		3.39	3.00		3.31	60.0		66.2	
No. 28	20.00	3.2		3.39	3.20		3.39	64.0		67.8	
No. 29	20.00	3.2		3.39	3.20		3.39	64.0		67.8	
小計	97.00							291.6		320.9	
合計	476.0							1231.2		1578.7	

歩道舗装② 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		路盤		表層	路盤		表層	路盤		表層	
No. 3	0.00	3.34		3.34							
No. 4	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 5	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 6	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 7	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 8	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 8 + 12.00	12.00	3.34		3.34	3.34		3.34	40.1		40.1	
小計	112.00							374.1		374.1	

歩道舗装② 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		路盤		表層	路盤		表層	路盤		表層	
No. 9 + 6.00	0.00	3.34		3.34							
No. 10	14.00	3.34		3.34	3.34		3.34	46.8		46.8	
No. 11	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 12	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 13	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 14	20.00	3.34		3.34	3.34		3.34	66.8		66.8	
No. 15	20.00	3.22		3.22	3.28		3.28	65.6		65.6	
No. 15 + 19.00	19.00	3.22		3.22	3.22		3.22	61.2		61.2	
小計	133.00							440.8		440.8	

歩道舗装② 計算書

番 号	距 離	平 均									摘 要
		路盤		表層	路盤		表層	路盤		表層	
No. 24 + 3.00	0.00	3.22		3.22							
No. 25	17.00	3.22		3.22	3.22		3.22	54.7		54.7	
No. 26	20.00	3.22		3.22	3.22		3.22	64.4		64.4	
No. 27	20.00	3.39		3.34	3.31		3.28	66.2		65.6	
No. 28	20.00	3.39		3.34	3.39		3.34	67.8		66.8	
No. 29	20.00	3.39		3.34	3.39		3.34	67.8		66.8	
小計	97.00							320.9		318.3	
合計	477.0							1582.3		1577.2	

歩道舗装（乗入部）延長調書

種 別 歩道舗装

（乗入部）

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
			No 15 + 2.00 m ~ No 15 + 16.00 m	14.00 m	横断図より 幅3.22
			No 19 + 10.00 m ~ No 20	10.00 m	〃
			No 25 ~ No 25 + 4.00 m	4.00 m	〃
			No 26 + 12.00 m ~ No 26 + 18.00 m	6.00 m	〃
小 計	0.00 m		小 計	34.00 m	
			合 計	34.00 m	

歩道舗装（巻込部）面積調書

種 別 歩道舗装

（巻込部）

左 側			右 側		
位 置	面積	備 考	位 置	面積	備 考
			No 8 + 12.00 m ~ No 8 + 15.00 m	8.00 m ²	
			No 9 ~ No 9 + 6.00 m	18.00 m ²	
			No 15 + 19.00 m ~ No 16 + 2.00 m	8.00 m ²	
			No 16 + 9.00 m ~ No 16 + 12.00 m	8.00 m ²	
			No 23 + 7.00 m ~ No 23 + 10.00 m	8.00 m ²	
			No 23 + 19.00 m ~ No 24 + 2.00 m	8.00 m ²	
			No 29 ~ No 29 + 3.00 m	8.00 m ²	
小 計	0.00 m ²		小 計	66.00 m ²	
			合 計	66.00 m ²	

特記仕様書

第1条 この仕様書は、下記の工事の施工に適用する。

工 事 名 : 歩道整備工事
路 線 名 : (主)加古川三田線
工 事 場 所 : 三木市別所町下石野
工 期 : 平成21年3月15日限

第2条 本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（平成19年10月 兵庫県県土整備部）」（以下「共通仕様書」という。）「土木請負工事必携（平成19年10月 兵庫県県土整備部）」「土木工事施工管理基準（平成19年10月兵庫県県土整備部）」「小型構造物標準図集（兵庫県県土整備部）」によるものとする。

第3条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1. 設計図書の照査等

- 1) 本特記仕様書に記載する事項の内、共通仕様書に記載される事項と重複するものについては、本特記仕様書が優先するものとする。
- 2) 本工事の施工にあたっては、事前に設計図書の照査を行うものとし、監督員に確認できる資料を書面により提出するものとする。
- 3) 本工事の施行にあたっては、事前に主鉄筋等について土木構造物標準設計（国土交通省）等を参考に設計図書の照査を行うものとする。

2. 工事用地等の使用および関係機関との調整

地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画、方法等についての説明し理解を求め施工にあたっては、トラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。

3. 施工体制台帳について

- 1) 請負者は、建設業法第24条の7に基づいて施工体制台帳及び施工体系図を作成し、工事現場に備えるとともに、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第13条に基づいて監督員に提出するものとする。このとき施工体制台帳および施工体系図は、土木請負工事必携を参考として作成するものとする。また、請負者は、工事担当技術者の施工体系図を作成して、監督員に提出するものとする。工事担当技術者の施工体系図には、元請負業者の監理技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者の顔写真・氏名・生年月日・所属会社名を記載するものとする。
- 2) 請負者は、建設業法施行規則第14条の2第4項第2号に基づく添付書類を、施工体制台帳とともに、監督員に提出するものとする。

4. 現場の管理について

- 1) 請負者は、現場代理人・監理技術者・主任技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者に、工事現場内において工事名・工期・顔写真・所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。

(名札の例)

監理（主任）技術者	
写 真 2 cm × 3 cm 程 度	氏 名 ○○ ○○
	工事名 ○○改良工事
	工 期 自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日
	会社名 ◇◇建設株式会社
	<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">印</div>

- 注) 1. 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。
2. 社印は所属会社の社印とする。

5. 建設副産物について

1) 再生資源の活用

特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2) 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成14年5月30日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

①提出様式

本工事については、再生資源の活用の促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

②提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書FDを監督員に提出するものとする。

3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地
コンクリート(無筋)	(有)ユニテック	三木市別所町東這田字フトノ722-69他
アスファルト	(有)ユニテック	三木市別所町東這田字フトノ722-69他

※ 上記は、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの

限りではない。

- 4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

- 5) 再資源化について、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適切に処理し、D票、E票の写しを監督員に提出すること。

- 6) 建設発生土について

土砂埋戻し、盛土に使用する土は流用土とし、建設発生土を可能な限り使用するものとする。ただし、建設発生土の品質が悪い場合等、流用に不適な場合は監督員と協議し対応を検討すること。残土については積算上下記処分地での処分としている。

施設の名称	所在地
(株)千鳥建設	加東市藤田字東山944-28他

※ 上記は、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

6. 排出ガス対策型建設機械について

本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設術評価制度」又は「民間開発建設技術の審査証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械を使用することで同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

上記において、「これにより難しい場合」とは、請負者の都合で調達できない場合を含むものとする。

なお、使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真を撮影し、完成書類として提出するものとする。

機 種	備 考
・バックホウ ・トラクションベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式、溶接兼用機含） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、バイクロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引	ディーゼルエンジン （エンジン出力7.5kw以上、260kw以下） を搭載した建設機械に限る

抜機、アスファルト、オールシング掘削機、 リバースキュレーションドリル、アストドリル、地 下連続壁施工機、全回転型オールシ ング掘削機) ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン	
--	--

7. 交通安全管理について

- 1) 交通誘導員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導員	編成	昼夜別	交替要員の有 無	適用期間
施工箇所前後	3名/日	交通誘導員A 1名 交通誘導員B 2名	昼間	無	平成21年3 月15日まで

なお、交通誘導員A、Bの定義は次の通り。

交通誘導員A： 警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導員B： 警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの

2) 交通誘導員の資格等

本工事に配置する交通誘導員は、警備員等の検定等に関する規則（平成17年11月18日国家公安委員会規則第20号）等に基づき、交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）を規制箇所ごとに1名以上配置することとする。

但し、交通誘導警備検定合格者を配置できない場合は、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員を配置することとする。

資 格	資 格 要 件
1・2級交通誘導警備 検定合格者	公安委員会が学科及び実技試験を行って、交通誘導警備に関して専門的な知識及び技能を有すると認めた者。
交通誘導に関し専門的 な知識及び技能を有す る警備員	・警備業法における警備員指導教育責任者資格者証の交付を受けている者。 ・警備業法における指定講習を修了した者。 ・警備業法施行規則における基本教育及び業務別教育（警備業法第二条第一項第二号の警備業務）を既に受けている者で、交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験）が1年以上である者。

- 3) 請負者は、交通誘導員として交通誘導警備検定合格者を配置した場合、交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出するものとする。

請負者は、交通誘導員として交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員を配置した場合、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有すると確認できる次の資料の何れかを監督員に提出するものとする。

- ・ 警備員指導教育責任者資格証（写し）

- ・ 指定講習修了証明書（写し）
- ・ 警備業法施行規則 第26条第2項に定める基本教育、及び同条第2項、第3項に定める業務別教育（警備業法第2条第1項第2号の警備業務）を受講したことを証明する警備員名簿及び教育実施状況等の写し、及び交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験）が1年以上であることを証明する書類。

4) 工食用標示板について

標示板の記載内容については「土木工事現場における標示施設等の設置基準等について（平成19年9月14日付け、県土整備部長通知）」（別添）によるほか、以下の内容を記載すること。

「工事の目的

この工事は歩道を整備するための建設工事です」

工事標示板例

1.1m

1.4m

(主) ○○○○○○線 道路改良工事

工事の目的
この工事は、○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○建設工事です

(概略平面図・標準断面図)

施工：○○建設機
電話
設計管理：兵庫県北播磨県民局県土整備部
○ ○土木事務所

8. 工事カルテの作成・登録について

- 1) 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日・日曜日・祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない。（ただし、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事は、受注・訂正時のみ登録するものとする）

また、（財）日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際

には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

- 2) 工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事(2,500万円以上の工事はすでに含まれている)については、CORINSの登録等にかかる費用は共通仮設費率に含まれている。

9. 電子施工管理システムの活用(工期が4ヶ月以上の場合に適用)

- 1) 本工事は、兵庫県建設CALS/EC整備計画に基づく電子施工管理システムを用いた電子施工管理の対象工事とする。本工事受注に際し、発注者との工事情報の交換・共有に必要なパソコン及び周辺機器類、通信環境等は、受注者の責において準備するものとする。
- 2) 工事実施中の打合せ及び関係書類の交換については、発注者側が用意する電子施工管理システム(利用料は無償、通信費は除く)を利用するものとし、運用の詳細事項については監督員の指示に従うこと。
- 3) 円滑な情報交換と電子納品を行うため、事前に電子書類の交換フォーマットを監督員と協議の上決定すること。(最新の「工事完成図書の電子納品に関する運用指針(案)」を参照のこと)
- 4) 図面データにCADデータを使用する場合は、国土交通省策定の「CAD製図基準(案)」に準拠し、SXF形式(sfcフォーマット)とすること。なお、これによりがたい場合は、別途協議を行い、決定するものとする。
- 5) 写真は国土交通省策定の「デジタル写真管理情報基準(案)」に基づいて提出するものとする。なお、円滑な情報交換を行うため、必要画素数は100万画素程度を目安とし、黒板の文字が判読可能であることを条件とする。
- 6) システム操作の習得に必要な研修は、(財)兵庫県まちづくり技術センターにおいて実施するので、現場代理人等は、当該研修を受講するものとする。
- 7) アンケートやヒアリング等の電子施工管理に関する実施状況や調査依頼があった時は、その調査に協力しなければならない。

10. 電子納品対象工事について

1) (電子納品)

本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、調査・設計・工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

ここでいう電子データとは、国土交通省で策定した「工事完成図書等の電子納品要領(案)」及び兵庫県が策定した「工事完成図書の電子納品に関する運用指針(案)」(以下、両者を総称して「要領」という。)に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

2) (工事完成図書の提出)

工事完成図書は「要領」に基づいて作成した電子データをCD-Rに納め3部提出する。

「要領」で特に記載が無い項目については、監督員と協議の上、電子化の可否を決定する。協議の結果、電子化対象外となった成果については、従来通り紙媒体を1部提出する。

3) (工事写真の提出)

工事写真は国土交通省が策定した「デジタル写真管理情報基準(案)」及び兵庫県が策定

した「工事完成図書の電子納品に関する運用指針（案）」に基づいて提出するものとする。

4) (完成図面の作成)

共通仕様書 1-1-19 に基づく完成図書の作成にあたっては、国土交通省が策定した「CAD製図基準（案）」及び兵庫県が策定した「工事完成図書の電子納品に関する運用指針（案）」に準拠して作成しなければならない。

11. 安全・訓練等について

1) 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全訓練等について工事着手後、原則として作業員全員の参加によって、1ヶ月あたり半日以上の時間を割当、現場に即した安全訓練等を実施すること。

2) 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出すること。

3) 安全・訓練等の実施状況報告

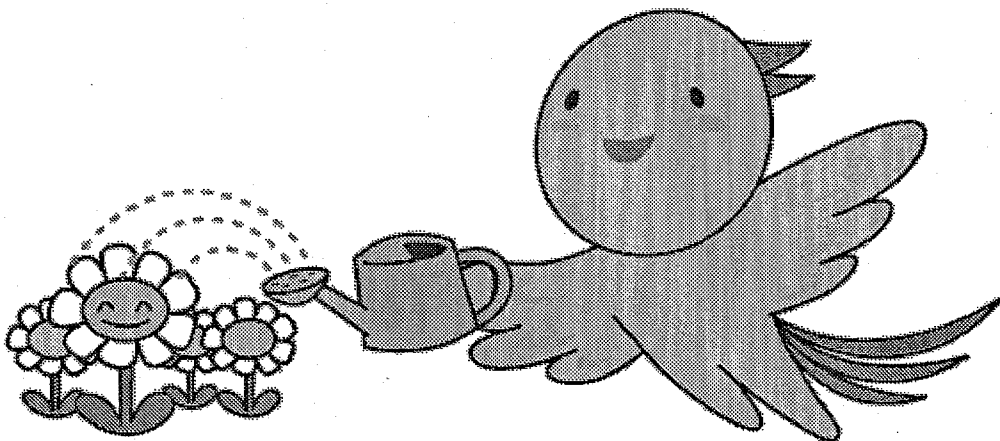
安全・訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し報告すること。

12. 工期について

工期は土・日曜日、祝日、夏期休暇、年末・年始休暇を含んでいる。

13. 花と緑あふれる美しい県土づくりシンボルマークの表示について

請負者は、工事期間中、花と緑あふれる美しい県土づくりシンボルマークを工事標示板に表示し、工事現場に設置しなければならない。下図は参考図であり、詳細は別紙参照のこと。



14. (レディーミクストコンクリート)

共通仕様書 第1編共通編 第3章無筋、鉄筋コンクリート 第3節レディーミクストコンクリートを参照し、実施すること。

15. 下層路盤材について

アスファルトコンクリート塊を原料とする再生切込碎石を下層路盤材として使用する場合は、別途資材と混合して使用するものとし、アスファルトコンクリート塊の混合割合は重量比60%以下とする。

ただし、別途資材として鉄鋼スラグ路盤材、アッシュストーンを30%以上混合した場合に限り、アスファルトコンクリート塊の混合割合は上記規定を適用しない。

なお、生産者の都合により再生碎石の供給に支障がある場合は、監督員と協議の上新石に変更することとし、設計変更の対象とする。

16. 地下埋設物件の事故防止

- 1) 工事の施工にあたって予想される地下埋設物件は、管理者と現地立会の上、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せを行い、事故の発生を防止すること。

保安対策の打合せを行ったときは、「立会打合せ調書」に立会者の押印を求め、当該調書の写しを監督員に提出するものとする。

- 2) 請負人の責により地下埋設物件に損害を与えた場合、すみやかに監督員に報告するとともに、関係機関に連絡し、応急措置をとり、請負人の負担によりこれを補修しなければならない。

- 3) 埋設物件の管理者不明のものがある場合は、監督員に報告し、その処置については、占用企業全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。

その結果死管の処置を請負人が起業者より依頼を受けた場合、文章によってその責任を明確にしておかなければならない。

17. 事故報告

請負者は、工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に報告するとともに、休業4日以上の場合は、監督員の指示する期間までに下記URLにアクセスし、事故報告様式に入力しなければならない。

URL : <http://www.ejcm.or.jp/> (建設工事事務データベース)

18. 不正軽油の使用の禁止

- 1) 請負者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法700条の22の2(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
- 2) 請負者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

19. その他

本特記仕様書および土木請負工事必携・土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。

- ・ 請負者は、電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事用車両を使用しないこととする。
- ・ 請負者は、建設機械の運転に際し、アイドリングストップを励行しなければならない。
- ・ 設計図書に表示された品質・規格等は、相当品以上とする。

- ・ 請負者の責において、事前測量として境界測量を実施した上で、設計図書との相違点がないか確認し、その成果を監督員に提出すること。測量のための資料は打合せ時に提示する。
- ・ 請負者は、品質管理に伴う試験等および出来形数量を算出するための出来形測量を、自らの費用負担により実施すること。また、試験結果および出来形測量結果(出来形図等)を監督員に提出すること。
- ・ 車道の舗装構成は、設計CBRを6.0と推定しているが、CBR調査を行った結果を受けて、最終的に舗装構成を決定することとする。
- ・ 設計変更の対象となる場合は、必ず監督員と立会を行うこととする。

(電子メール施行)

技 企 第 1132 号

平成19年9月14日

県土整備部関係各課長 様

各県民局県土整備部長 様

県 土 整 備 部 長

道路工事現場における標示施設等の設置基準等について (通知)

標記のことについては、昭和53年3月20日付け土検第226号「道路上の工事現場における標示施設等の設置基準」で通知し適用しているところですが、道路利用者に対し道路工事に関する情報をわかりやすく提供するため「道路工事現場における標示施設等の設置基準」として改訂するとともに、道路工事現場周辺地域に対し工事情報を提供し道路工事に対する理解を促進するため工事情報看板及び工事説明看板の設置について定め、下記のとおり取り扱うこととしましたので、通知します。

各県民局県土整備部長におかれては、貴下土木事務所等への周知及び貴管内市町への参考送付をお願いします。

記

- 1 内 容
別紙ー1 道路工事現場における標示施設等の設置基準
別紙ー2 道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板の設置について
- 2 適用範囲
平成19年10月1日以降に発注する工事
なお、発注済みの工事についても、可能な限り対応するものとする。
- 3 問合せ先
(1) 通知の内容に関すること
県土整備部 土木局 道路保全課 管理係・補修係
TEL 078-341-7711 (内線4396・4398)
FAX 078-362-4278
(2) 通知の適用に関すること
県土整備部 県土企画局 技術企画課 土木技術係
TEL 078-341-7711 (内線4336)
FAX 078-362-4433

(別紙-1)

道路工事現場における標示施設等の設置基準

道路利用者に対し道路工事に関する情報をわかりやすく提供することなどにより、円滑な道路交通を確保するため、道路工事（道路占用工事に係るものを含む。以下同じ。）現場における標示施設、防護施設の設置及び管理の取り扱いを下記のとおり定める。

（道路工事の標示）

- 1 道路工事を行う場合は、必要な道路標識を設置するほか、原則として次に示す事項を標示する標示板を工事区間の起終点に設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事や自動車専用道路などの高速走行を前提とする道路における工事については、この限りでない。

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式1を参考とするものとする。

（1）工事内容

工事の内容、目的等を標示するものとする。

（2）工事期間

交通上支障を与える実際の工事期間のうち、工事終了日、工事時間帯等を標示するものとする。

（3）工事種別

工事種別（舗装修繕工事等）を標示するものとする。

（4）施工主体

施工主体及びその連絡先を標示するものとする。

（5）施工業者

施工業者及びその連絡先を標示するものとする。

（防護施設の設置）

- 2 車両等の侵入を防ぐ必要のある工事箇所には、両面にバリケードを設置し、交通に対する危険の程度に応じて赤ランプ、標柱等を用いて工事現場を囲むものとする。（参考(1)を参照）

（迂回路の標示）

- 3 道路工事のために迂回路を設ける場合は、当該迂回路を必要とする時間中、迂回路の入口に迂回路の地図等を標示する標示板を設置し、迂回路の途中の各交差点（迷い込むおそれのない小分岐を除く。）において、道路標識「まわり道」（120-A、120-B）を設置するものとする。（参考(2)及び参考(3)を参照）

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式2を参考とするものとする。

（色 彩）

- 4 道路工事現場において、防護施設に色彩を施す場合は、黄色と黒色の斜縞模様（各縞の巾10cm）を用いるものとする。

（管 理）

- 5 道路工事現場における標示施設及び防護施設は、堅固な構造として所定の位置に整然と設置して、修繕、塗装、清掃等の維持を常時行うほか、夜間においては遠方から確認し得るよう照明又は反射装置を施すものとする。

（附 則）

- 1 この基準は平成19年10月1日より適用する。
- 2 昭和53年3月20日土検第226号「道路上の工事現場における標示施設等の設置基準」（土木部長通知）は廃止する。

様式 1

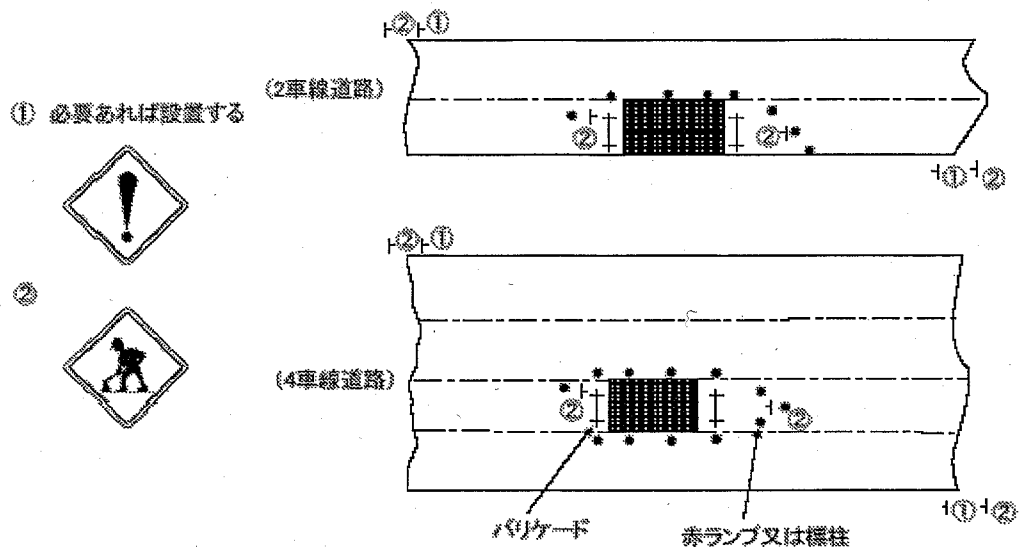


- (1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「〇〇〇〇をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。
- (2) 縁の余白は2 cm、縁線の太さは1 cm、区画線の太さは0.5 cmとする。

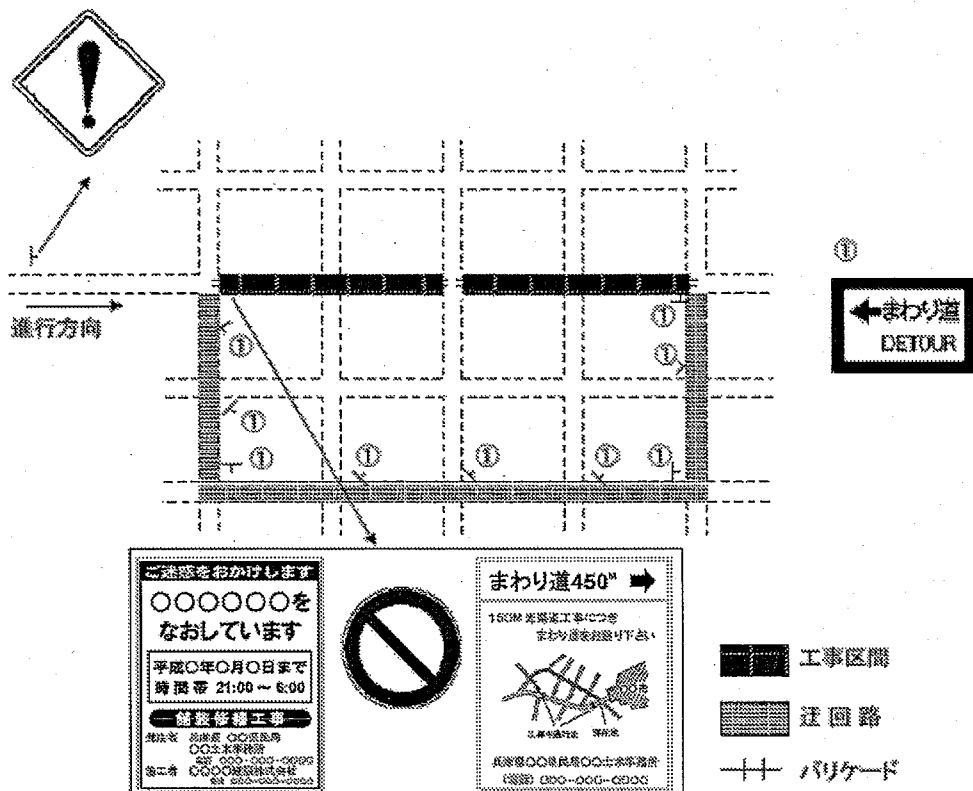
(注)

- (1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地を白色とする。
- (2) 縁の余白は2 cm、縁線の太さは1 cmとする。

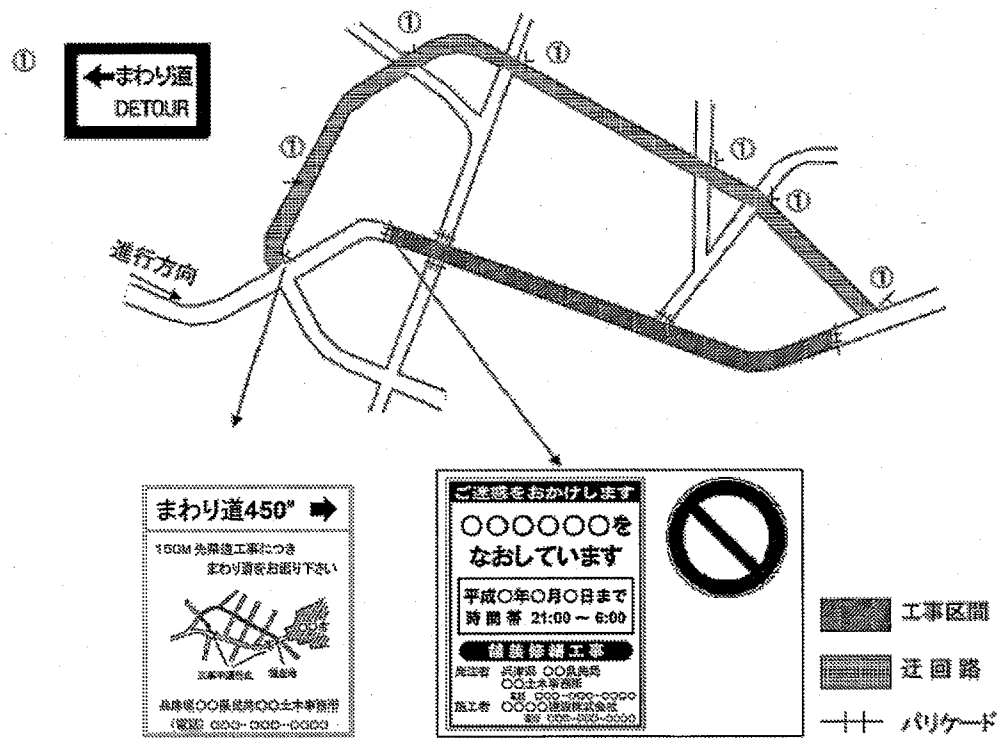
参考(1) 車線の一部分が工事中の場合の標示例



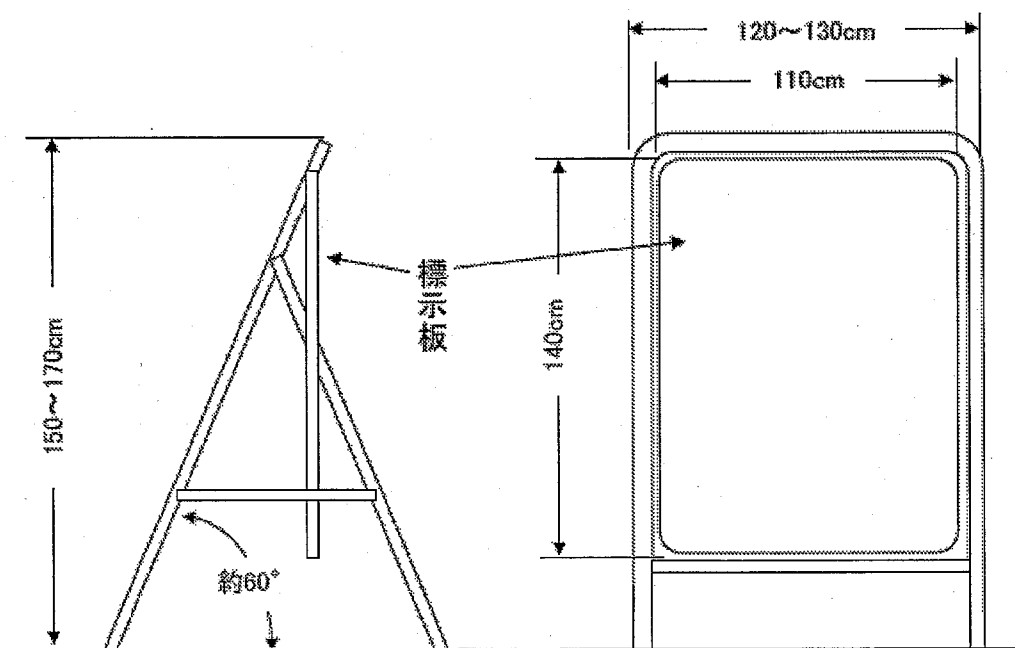
参考(2) 工事中迂回路の標示例 (市街地の場合)
(進行方向に対する設置例を示す)



参考(3) 工事中迂回路の標示例（地方部の場合）
（進行方向に対する設置例を示す）



参考(4) 設置方法の一例



(別紙－２)

道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板的設置について

道路工事がなぜ行われているのか、いつ終わるのかを利用者に分かりやすく周知し、道路工事に対する理解を促進するために、道路工事現場周辺地域に対し工事情報を提供する工事情報看板及び工事説明看板的設置について下記のとおりに定める。

記

1 工事情報看板的設置について

予定されている道路管理者の行う道路工事（以下「道路工事」という。）に関する工事情報を提供するため、道路工事を開始する約１週間前から道路工事を開始するまでの間、工事内容、工事期間等を標示する工事情報看板を、道路工事が予定されている現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事等については、この限りではない。

なお、標示板の設置にあたっては、様式１及び図１を参考とするものとする。

2 工事説明看板的設置について

実施されている道路工事に関する工事情報を提供するため、道路工事開始から道路工事終了までの間、工事内容、工事期間等を標示する工事説明看板を、道路工事現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事等については、この限りではない。

なお、標示板の設置にあたっては、様式２及び図１を参考とするものとする。

3 占用工事に係る取扱いについて

「道路工事」の中には、占用工事が含まれているものであることを踏まえ、占用工事に係る工事情報の提供にあたっては、記１、２の取扱いに準じて行うよう、関係公益事業者に協力を依頼するものとする。

なお、標示板の設置にあたっては、様式３、様式４を参考とするものとする。

また、この場合、当該看板については、占用物件の設置等の工事のための一時占用として取り扱い、別個の占用としては取り扱わないものとする。

(様式1) 工事情報看板 (道路補修工事)

55cm	
140cm	平成○年○月○日頃から ○月○日頃まで ○○をなおす 工事を 予定しています
	発注者 兵庫県 ○○県民局 ○○土木事務所 電話 000-000-0000 施工者 ○○○建設株式会社 電話 000-000-0000

(様式2) 工事説明看板 (道路補修工事)

55cm	
140cm	ご迷惑をおかけします 平成○年○月○日まで ○○を なおして います
	発注者 兵庫県 ○○県民局 ○○土木事務所 電話 000-000-0000 施工者 ○○○建設株式会社 電話 000-000-0000

(様式3) 工事情報看板 (占用企業工事)

55cm	
140cm	平成○年○月○日頃から ○月○日頃まで ○○を行なう 工事を 予定しています
	発注者 ○○○株式会社 電話 000-000-0000 施工者 ○○○建設株式会社 電話 000-000-0000

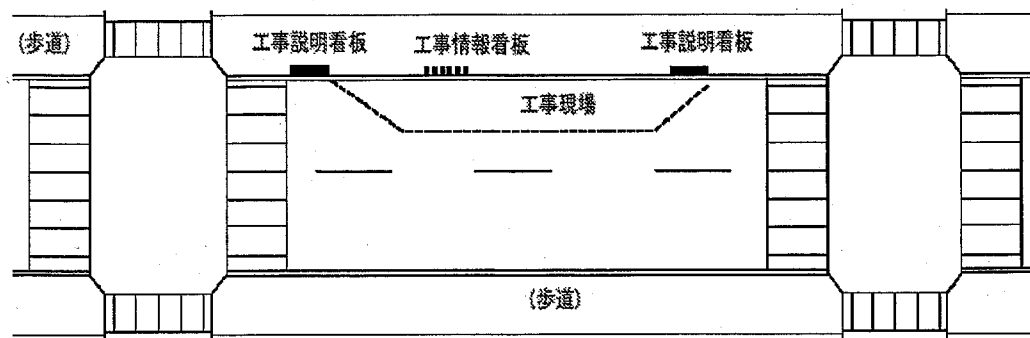
(様式4) 工事説明看板 (占用企業工事)

55cm	
140cm	ご迷惑をおかけします 平成○年○月○日まで ○○を 行っ ていま す
	発注者 ○○○株式会社 電話 000-000-0000 施工者 ○○○建設株式会社 電話 000-000-0000

(様式備考)

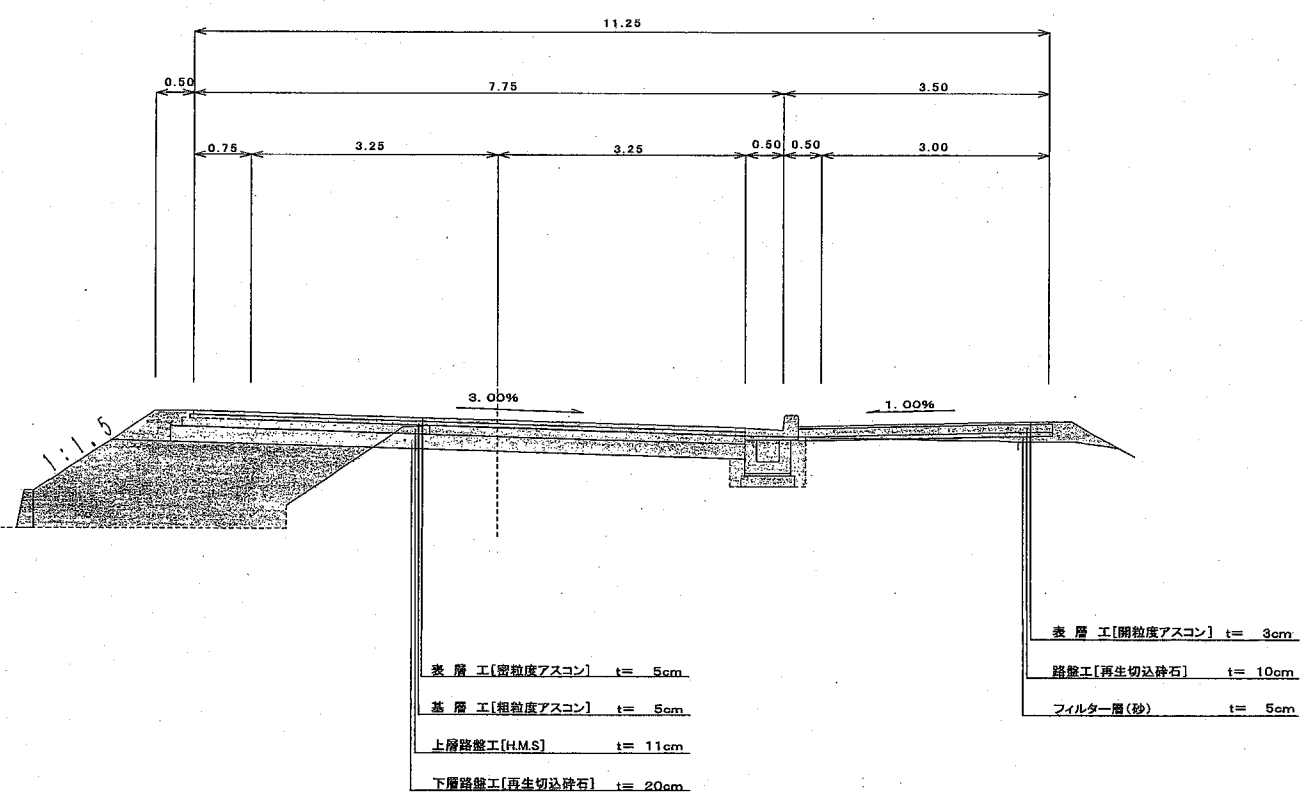
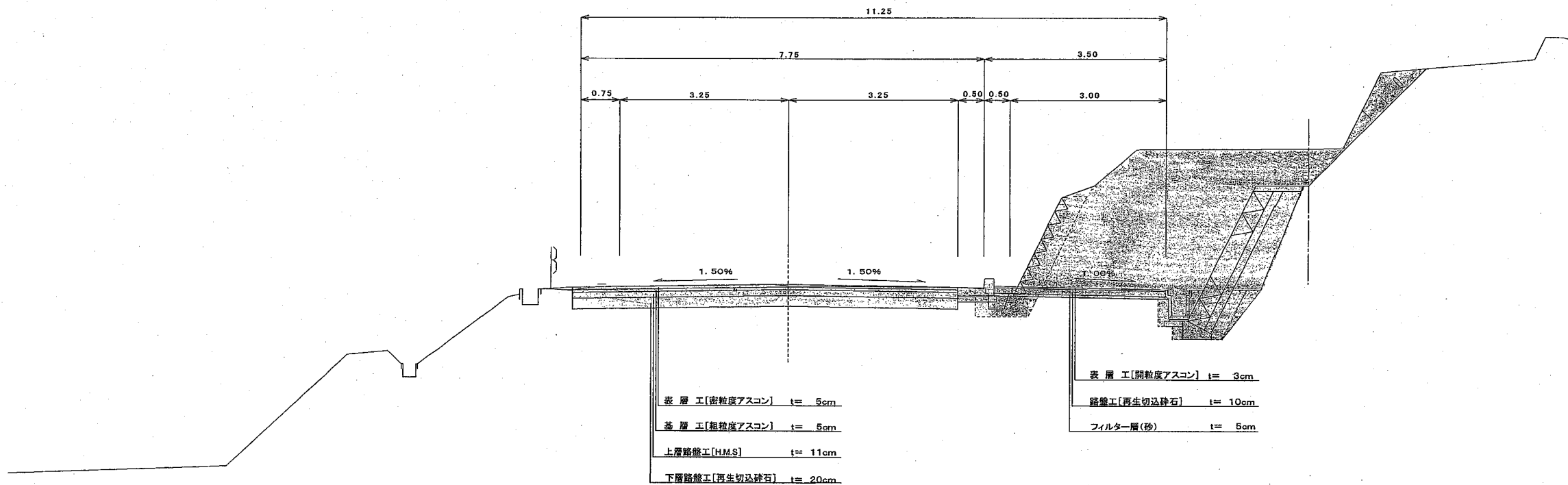
- (1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文については青地に白抜き文字、「○○○○をなおしています」等の工事内容については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。
- (2) 工事情報看板及び工事説明看板の下部に、当該工事に関する番号や問い合わせ先等を掲示することができる。

(図1) 標示板の設置場所

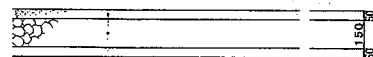


標準断面図

設計条件		
道路名称	(主)加古川三田線	
道路区分	3種2級	
設計速度	50km/h	
道路区分	車線幅員	3.25m×2車線
	歩道幅員	3.50m
	左側路肩	0.75m
	右側路肩	0.50m
勾配断	車道部	1.50%
	歩道部	1.00%
交通量区分	B交通	
設計CBR	6.0(推定)	
目標TA	21	



歩道舗装工 乗入部
(乗入部) S=1/20



表層：開粒度アスコン
路盤：再生切込砕石 R0-40
フィルター層：砂



平成20年度 公共事業	歩道整備工事
(主)加古川三田線	
三木市別所町下石野 地内	
標準断面図	3/13
縮尺 S=1:50	
兵庫 県	

Diagram illustrating the cross-section of a bridge deck with dimensions and elevations:

- Top Elevation:** 11 250
- Deck Widths (from left to right):**
 - 7 750
 - 3 250
 - 3 250
 - 5 00
 - 5 00
 - 3 000
- Bottom Elevation (at base of piers):**
 - 1.50X
 - 0.45X
 - 1.00X

DL=32.00

NO. 1

GH= 37.89

FR= 37.958

The diagram shows a cross-section of a bridge deck with a total width of 11.250. The deck is divided into sections with widths of 7.750, 3.250, 3.250, 5.00, 5.00, and 3.000. The elevation at the left side is 75.0, and at the right side is 80.0. The deck is supported by a central pier and two side piers. The bottom of the deck is labeled 4.20% and 1.00%.

DL=32.00

NO. 0

GH- 37,80

FR- 37.844

11 250

7 750

3 500

750

3 250

3 250

500

500

3 000

A-A

DL=32.00

Technical drawing of a bridge structure. The drawing includes a plan view at the top and a cross-section view at the bottom. The plan view shows a bridge with a total length of 11,250 units. It is divided into several spans with dimensions: 7,750, 3,500, 750, 3,250, 3,250, 500, 500, and 3,000. The cross-section view shows the bridge's profile with a total width of 11,250 units. It features a central span of 1,500 units and a side span of 1,500 units. The right side of the cross-section shows a sloped embankment with a 50% slope. The drawing is labeled with '11 250' at the top and '1.50%' at the bottom.

DL=32.00

Technical drawing of a bridge structure. The top part shows a plan view with dimensions: 11 250 (total length), 7 750 (left span), 3 500 (right span), 750 (left abutment), 3 250 (left pier), 3 250 (right pier), 500 (left pier width), 500 (right pier width), and 3 000 (right abutment). The bottom part shows a cross-section of the bridge deck with a width of 1.50x and a height of 1.50x. A slope of 1:1 is indicated on the right side.

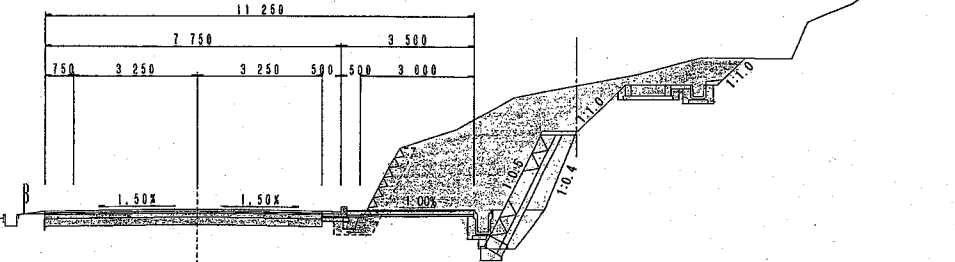
DL=32.00床掘・埋戻 NO. 3+6, 0

6



平成 20 年度 事業		歩道整備	工事
(主) 加古川三田線			
三木市別所町石野地内			
横断面図		4 葉全 13	
縮尺 1:100			
兵庫県			

NO. 7
GN= 32.53
FH= 32.500



NO. 6
GH= 33.73
FR= 33.760

Technical drawing of a bridge structure. The drawing includes a plan view and a cross-section. The plan view shows a bridge with a total width of 11,250 units, divided into sections of 7,750 and 3,500. The cross-section shows a bridge with a 1:1.0 slope and a 1:0.4 slope, with a 1.00% grade indicated.

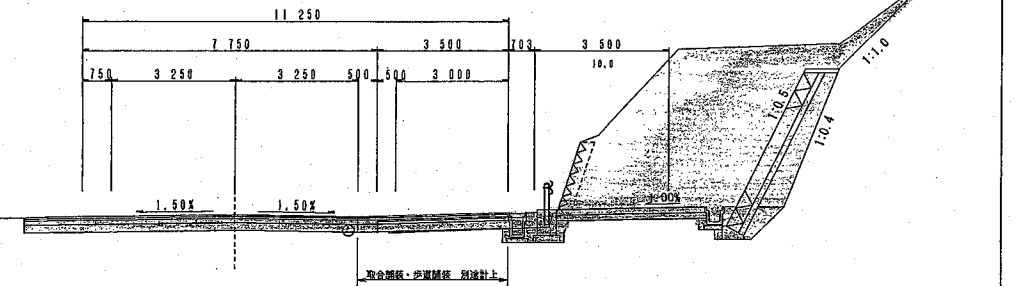
NO. 5

GR= 34.90

FR= 34.930

Technical drawing of a bridge cross-section. The drawing shows a bridge deck with a total width of 11,250 units. The deck is divided into sections with widths of 750, 3,250, 3,250, 500, 500, and 3,000 units. The bridge has a central pier with a width of 500 units. The bridge deck is supported by a central pier and two side piers. The bridge has a total length of 11,250 units. The bridge is shown with a cross-section of the deck and the pier. The bridge is shown with a cross-section of the deck and the pier. The bridge is shown with a cross-section of the deck and the pier.

NO. 9
GH = 30.44
FH = 30.479



歩道舗装 NO. 8+12.0

Technical drawing of a road cross-section. The top horizontal line indicates a total width of 11.250. Below it, a smaller horizontal line shows a width of 7.750, with 3.500 indicated on the right side. The bottom horizontal line shows a width of 7.50 on the left, 9.250 in the middle, 3.250 on the right, and 5.00 on the far right. The drawing shows a road with a 1.50% longitudinal slope and a 1.00% cross-slope. The embankment on the right has a 1:1.0 slope. The road surface is shown with a 1.50% slope and a 1.00% cross-slope. The drawing is a technical cross-section of a road.

DL=25,00

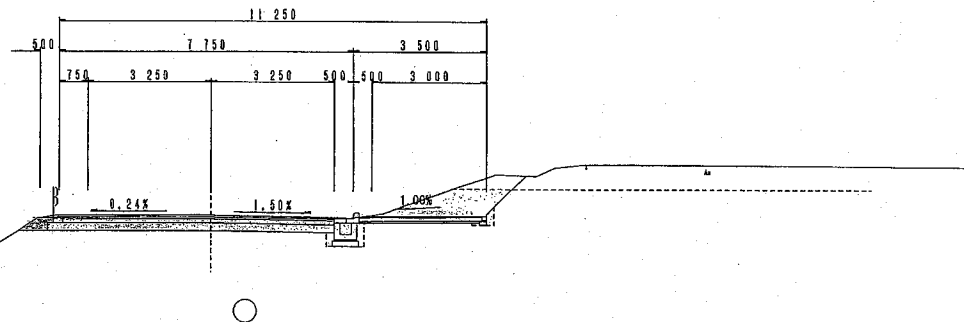
NO. 8
GH= 31.41
FH= 31.445

实施

平成20年度 事業		歩道整備		工事	
(主) 加古川三田線					
三木市別所町石野地内					
横断面図					
縮尺 1:100					
兵庫県					

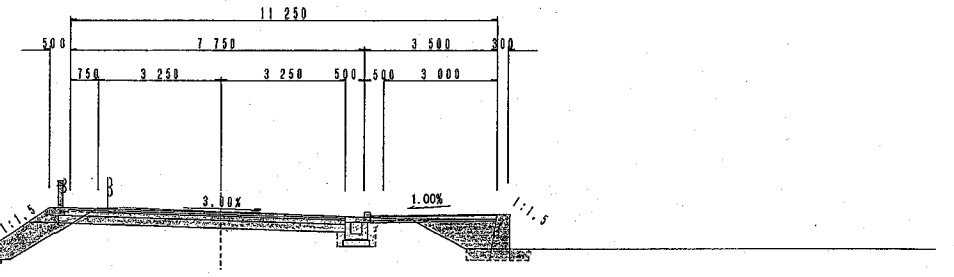
NO.17
 GH= 25.77
 FH= 26.710

種 別	数 量	種 別	数 量
表土制砂	7.4	舗装撤去	
取土		路面切削	
石 積		不陸整正	7.3
下層路盤	4.6	下層路盤	7.55
上層路盤	0.4	上層路盤	7.40
敷 装			
種 別 C 15W14m, W2C1m		車道舗装	
種 別 W1C1m, W2C1m	0.2	W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.30
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.25
種 別 W2C1m		不陸整正	2.8
種 別 W2C1m		フィル材	3.22
種 別 W2C1m		歩道舗装	3.22
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	3.22



NO.19
 GH= 24.70
 FH= 24.789

種 別	数 量	種 別	数 量
表土制砂	7.5	舗装撤去	
取土		路面切削	
石 積		不陸整正	7.3
下層路盤	2.8	下層路盤	7.55
上層路盤	0.4	上層路盤	7.40
敷 装			
種 別 C 15W14m, W2C1m		車道舗装	
種 別 W1C1m, W2C1m	0.2	W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.30
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.25
種 別 W2C1m		不陸整正	3.1
種 別 W2C1m		フィル材	3.30
種 別 W2C1m		歩道舗装	3.32
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	3.34

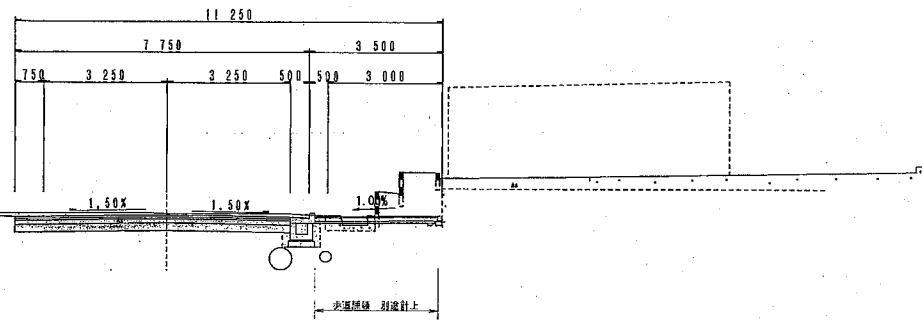


DL=20.00

DL=20.00

NO.16
 GH= 26.37
 FH= 26.330

種 別	数 量	種 別	数 量
表土制砂	8.2	舗装撤去	
取土		路面切削	
石 積		不陸整正	7.0
下層路盤	3.2	下層路盤	7.25
上層路盤	0.4	上層路盤	7.25
敷 装			
種 別 C 15W14m, W2C1m		車道舗装	
種 別 W1C1m, W2C1m	0.2	W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.25
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.25
種 別 W2C1m		不陸整正	
種 別 W2C1m		フィル材	
種 別 W2C1m		歩道舗装	
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	

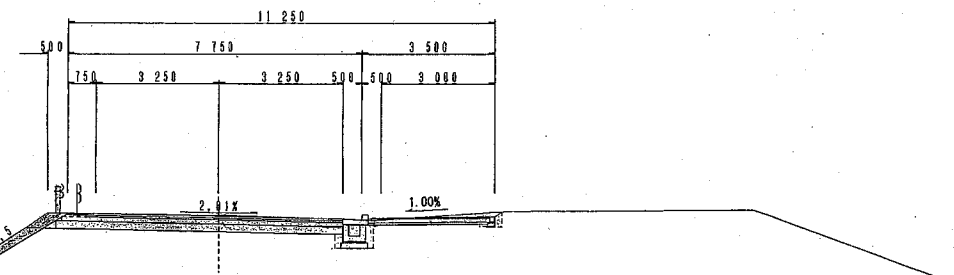


DL=20.00

DL=20.00

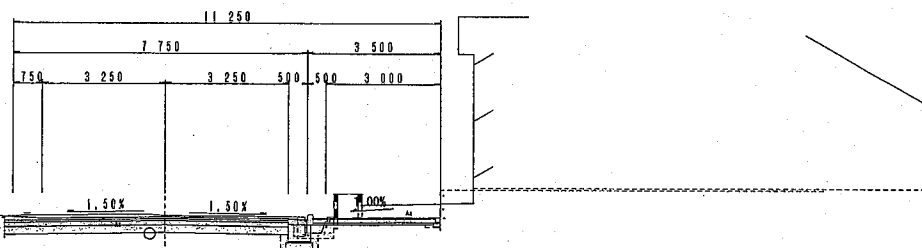
NO.18
 GH= 25.23
 FH= 25.210

種 別	数 量	種 別	数 量
表土制砂	7.5	舗装撤去	
取土		路面切削	
石 積		不陸整正	7.3
下層路盤	3.2	下層路盤	7.55
上層路盤	0.4	上層路盤	7.40
敷 装			
種 別 C 15W14m, W2C1m		車道舗装	
種 別 W1C1m, W2C1m	0.2	W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.30
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.25
種 別 W2C1m		不陸整正	2.8
種 別 W2C1m		フィル材	3.22
種 別 W2C1m		歩道舗装	3.22
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	3.22



NO.15
 GH= 26.02
 FH= 26.000

種 別	数 量	種 別	数 量
表土制砂	7.7	舗装撤去	
取土		路面切削	
石 積		不陸整正	7.2
下層路盤	2.8	下層路盤	7.40
上層路盤	0.4	上層路盤	7.40
敷 装			
種 別 C 15W14m, W2C1m		車道舗装	
種 別 W1C1m, W2C1m	0.2	W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.40
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	7.40
種 別 W2C1m		不陸整正	2.4
種 別 W2C1m		フィル材	3.22
種 別 W2C1m		歩道舗装	3.22
種 別 W2C1m		W<1.4m	
種 別 W2C1m		W>3.0m	3.22

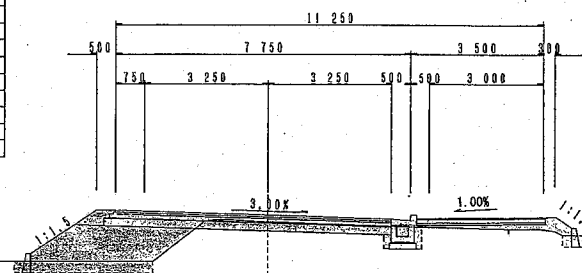


DL=20.00



平成20年度 事業	歩道整備 工事
(主)加古川三田線	
三木市別所町石野地内	
横断面図	7/13
縮尺 1:100	
兵庫 県	

NO. 22
SH = 24.22
 FH = 24.398

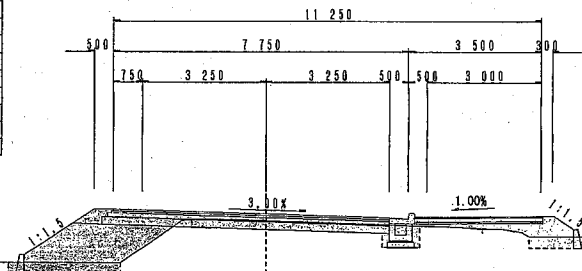


DL=18.00

NO. 21

GH= 24.30

FH= 24.482



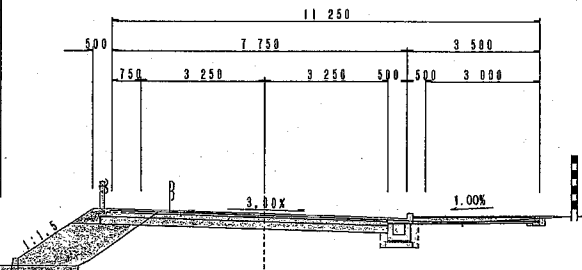
表土はぎ・盛土 NO. 20+15.0

 $DL=18.00$

NO. 20

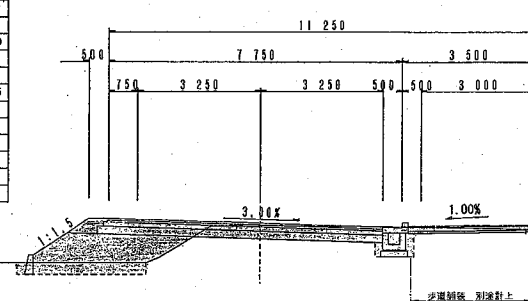
GK = 24.52

FR = 24.580



DL=18.00

NO. 24
GH= 24.23
FR= 24.291



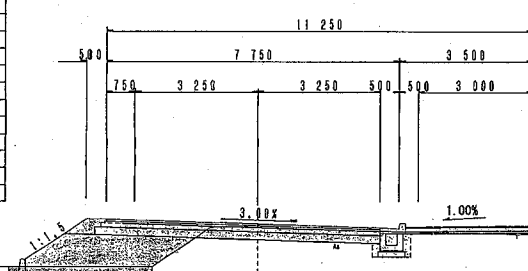
DL=18,00

步道舗装 NO. 23+7.0

NO. 23

GH = 24.22

FK = 24.314



DL=18,00



平成20年度 事業		歩道整備		工事	
(主) 加古川三田線					
三木市別所町石野地内					
横断面図				8 13	
縮尺 1:100					
兵庫県					

NO. 26

GH=	24.49
FR=	24.550

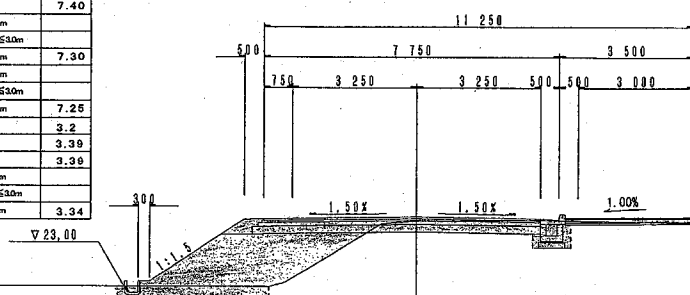


NO.25		種 別		数 量		種 別		数 量	
素土制	世					縁鉄除去			7.9
取	コンクリート					路肩切削			
	石 積					不陸修正			7.3
床	土 砂		1.6			下層路盤			7.55
末	土 砂		0.4			上層路盤			7.40
	敷								
強	種 別 C15W44m,W2<1m			車道舗装		敷	W<1.4m		
	種 別 W1<1m, W2<1m		0.2				W1.5~2.0m		7.30
							W>2.0m		
	W<2.5m						W<1.4m		
	路体壁土		25±W40m			敷	14±W5±30m		
			W≥4.0m				W>3.0m		7.25
盛									
	W<2.5m					不陸修正			2.8
	路床盛土		25±W40m			砂詰め			3.22
			W≥4.0m			砂詰め			3.22
	路肩盛土			歩道舗装			W<1.4m		
							14±W5±30m		
法面	切土盛土					敷	W>3.0m		3.22
	盛土法強								



平成 20年度 事業		歩道整備	工事
(主) 加古川三田線			
三木市別所町石野地内			
横断面図			
縮尺 1:100			
兵庫県			

NO. 29
GR= 24.88
FH= 25.030

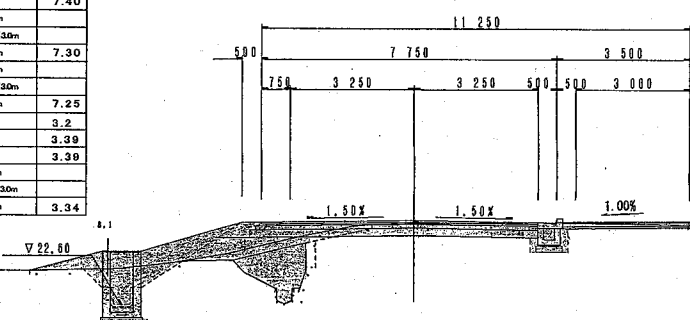


DL=17.00

NO. 28

6月 = 24.77

7月 = 24.878

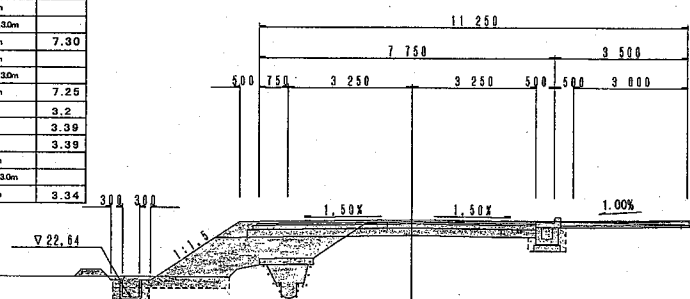


DL=17,00

NO. 27

GN= 24.64

FM= 24.710

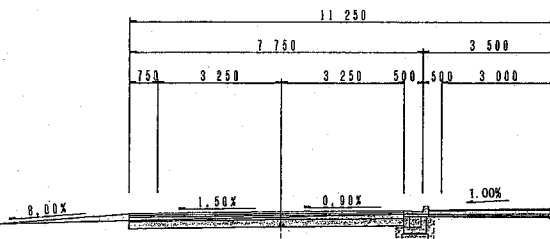


DL=17.00

NO. 31

GK= 25.12

FN= 25.278

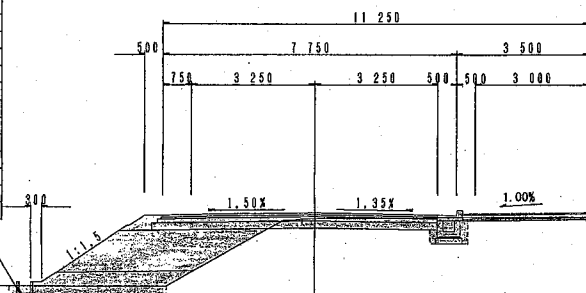


DL=17.00

NO. 30

GH= 25.00

EW= 05.100



DL=17.00

實施

ND 27-ND 3

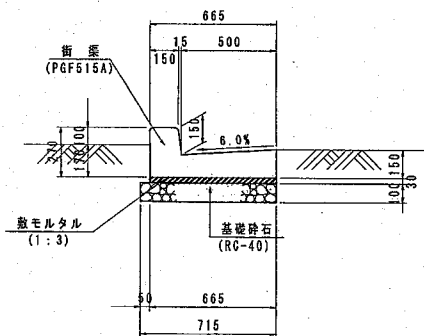
平成20年度 事業	歩道整備	工事
(主) 加古川三田線		
三木市別所町石野地内		
横断面図	1:100	
兵庫 県	10/13	

街渠工構造図(1)

1号街渠工(PGF515A)

一般部

S=1:20



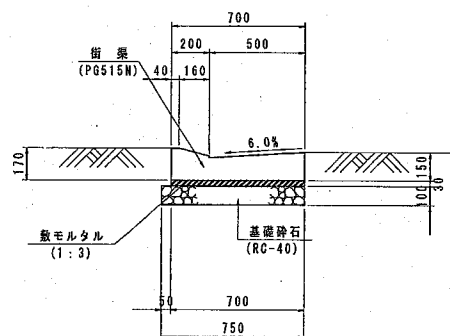
1号街渠工(PGF515A)数量表 (10m当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGF515A	本	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.20
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	7.2

2号街渠工(PG515N)

乗り入れ部

S=1:20



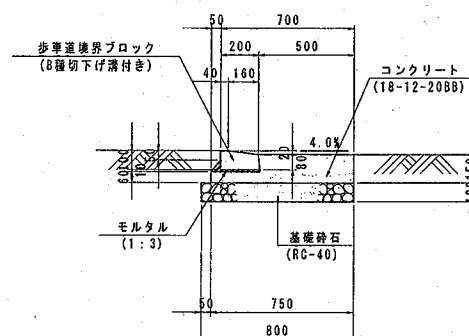
2号街渠工(PG515N)数量表 (10m当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PG515N	本	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.21
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	7.5

3号街渠工(NG515K)

歩道巻込部

S=1:20



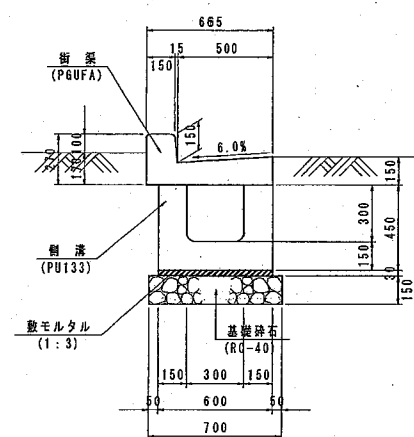
3号街渠工(NG515K)数量表 (10m当り)

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18-12-20BB	m ³	0.90
型枠	小型構造物	m ²	2.1
モルタル	1:3	m ³	0.03
歩道巻込ブロック	8種切下げ溝付き	個	16.5
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	8.0

4号街渠工(PGUF530A)

一般部

S=1:20



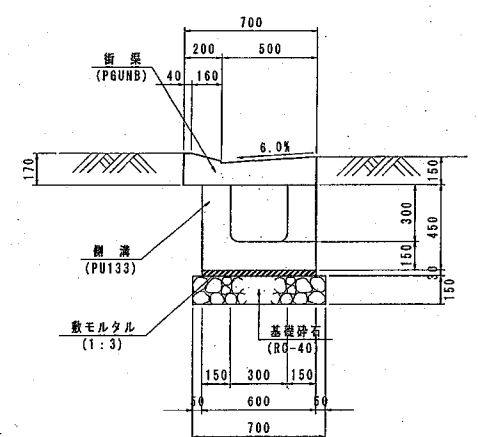
4号街渠工(PGUF530A)数量表 (10m当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGUFA	本	5.0
側溝	PU133	本	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.18
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.0

5号街渠工(PGU530N)

乗り入れ部

S=1:20



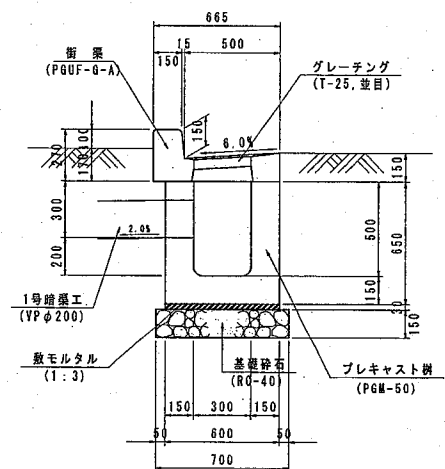
5号街渠工(PGU530N)数量表 (10m当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGUNB	本	5.0
側溝	PU133	本	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.18
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.0

1号街渠樹工(PGMF50)

一般部

S=1:20



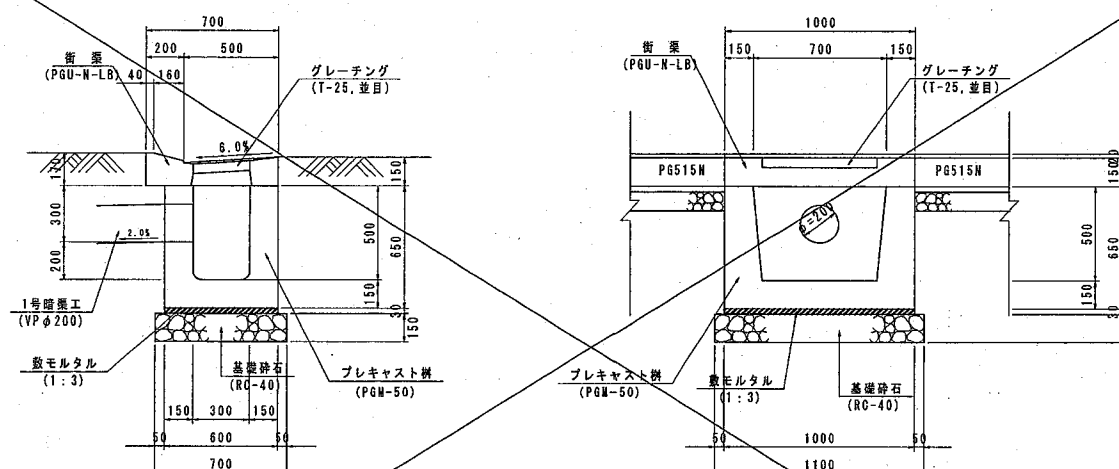
1号街渠樹工(PGMF50)数量表 (10箇所当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGUF-G-A	個	10.0
プレキャスト樹	PGM-50	個	10.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.18
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.7

2号街渠樹工(PGMF50)

乗り入れ部

S=1:20



2号街渠樹工(PGMF50)数量表 (10箇所当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGU-N-LB	個	10.0
プレキャスト樹	PGM-50	個	10.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.18
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.7

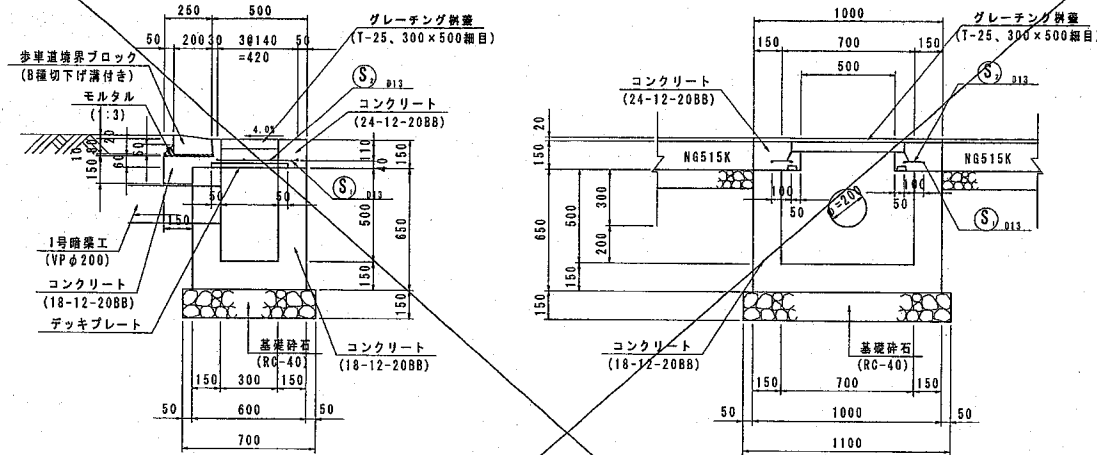
実施

平成20年度	歩道整備工事
(主) 加古川三田線	
三木市 別所町 石野地内	
街渠工構造図(1)	1/13
縮尺 1:20	
兵庫県	

街渠工構造図(2)

3号街渠樹工(現場打ち)
歩道巻込部

S=1:20

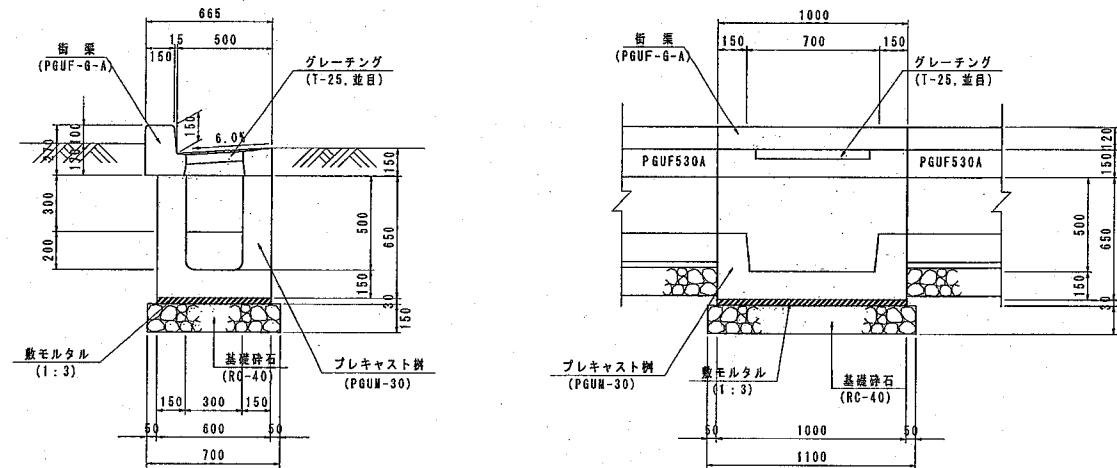


3号街渠樹工(現場打ち)数量表 (10箇所当り)

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18-12-2088	m ³	0.29
コンクリート	24-12-2088	m ³	0.51
モルタル	1:3	m ³	0.04
型枠	小型構造物	m ²	3.0
デッキプレート	AKD12	kg	22
鉄筋	SD345, D13	kg	25
歩道境界ブロック	B種切下げ溝付き	個	16.5
グレーチング	T-25, 300x500細目	枚	10.0
コンクリート	18-12-2088	m ³	2.72
型枠	小型構造物	m ²	33.2
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.7

4号街渠樹工(PGUM30)
一般部

S=1:20

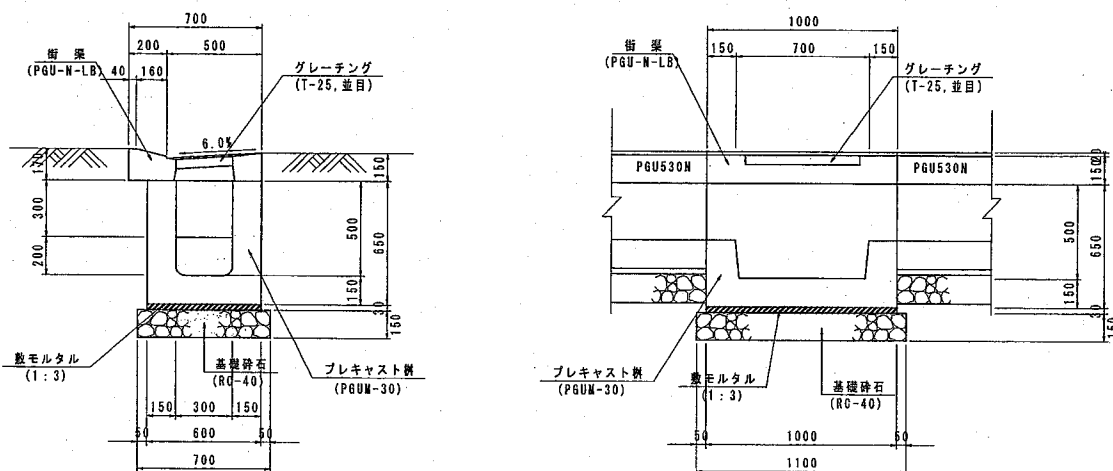


4号街渠樹工(PGUM30)数量表 (10箇所当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGUF-Q-A	個	10.0
プレキャスト樹	PGUM-30	個	10.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.18
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.7

5号街渠樹工(PGUM30)
乗り入れ部

S=1:20

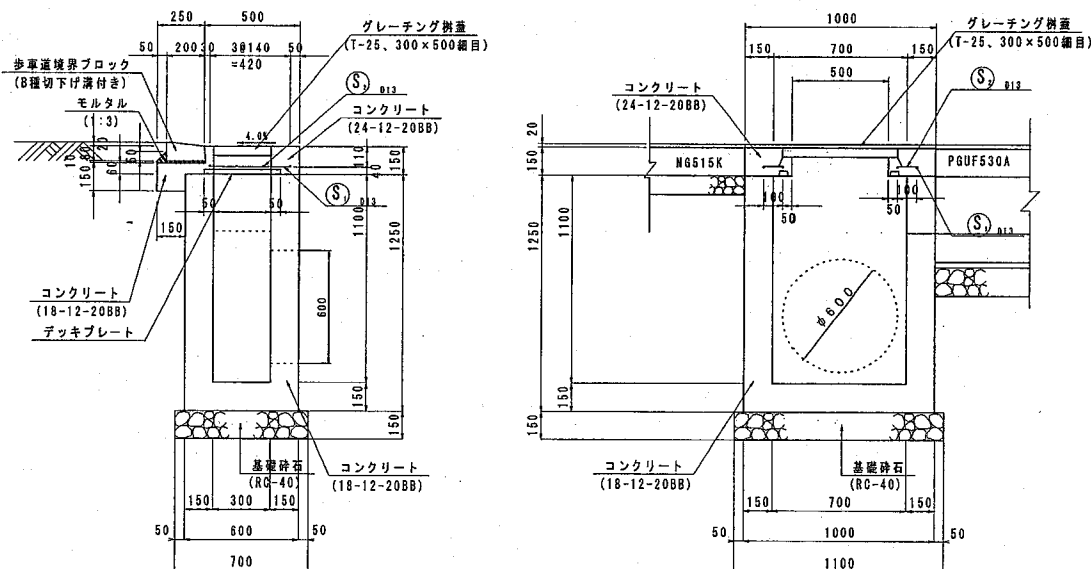


5号街渠樹工(PGUM30)数量表 (10箇所当り)

種別	規格	単位	数量
街渠	PGU-N-LB	個	10.0
プレキャスト樹	PGUM-30	個	10.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.18

6号街渠樹工(現場打ち)
歩道巻込部

S=1:20



6号街渠樹工(現場打ち)数量表 (10箇所当り)

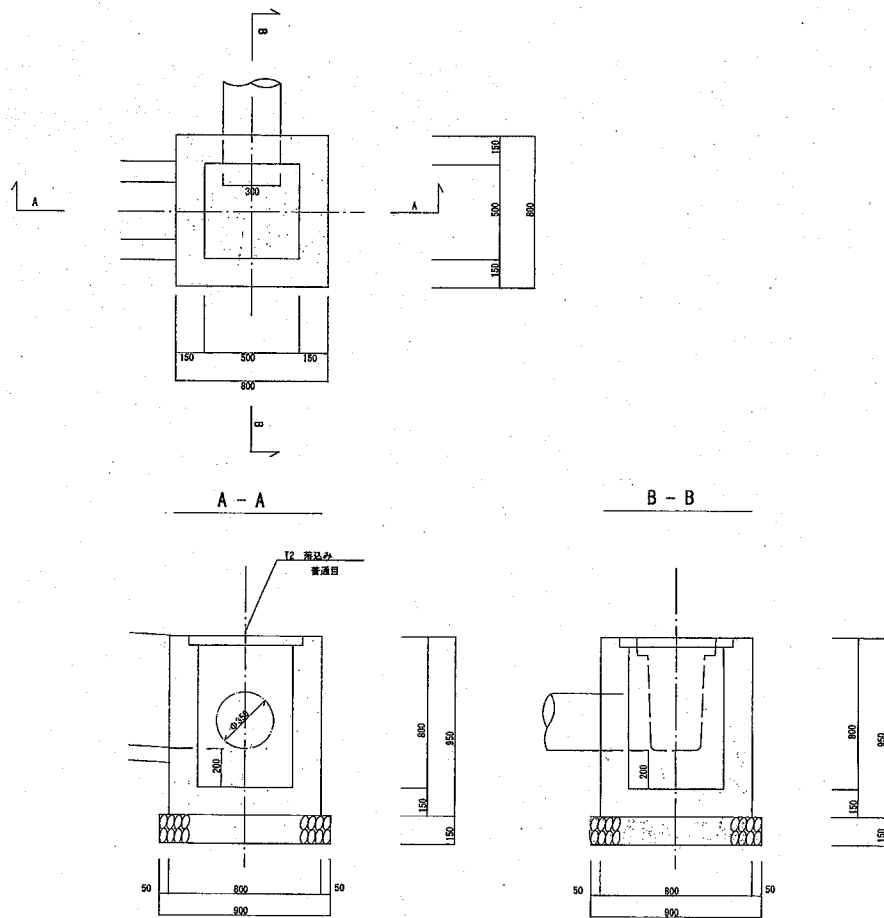
種別	規格	単位	数量
コンクリート	18-12-2088	m ³	0.29
コンクリート	24-12-2088	m ³	0.51
モルタル	1:3	m ³	0.04
型枠	小型構造物	m ²	3.0
デッキプレート	AKD12	kg	22
鉄筋	SD345, D13	kg	25
歩道境界ブロック	B種切下げ溝付き	個	16.5
グレーチング	T-25, 300x500細目	枚	10.0
コンクリート	18-12-2088	m ³	4.63
型枠	小型構造物	m ²	57.5
基礎砕石	RC-40, t=150	m ²	7.7

実施

平成20年度 土木 事業	歩道整備工事
(主) 加古川三田線	
三木市 別所町 石野地内	
街渠工構造図(2)	12/13
縮尺 1:20	
共 庫 票	

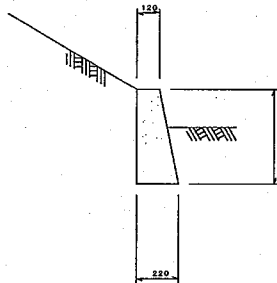
1号集水桝工

S=1:20



鉄止め擁壁工

S=1:20

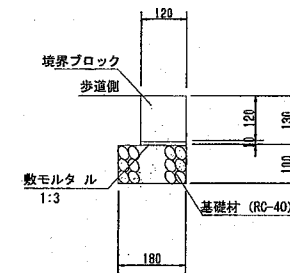


鉄止め擁壁工 K-102 10.0m当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
型枠	小型構造物	m ²	10.1	
コンクリート	18-12-20BB	m ³	0.85	
基面整正		m ²	2.2	

小型標準図集より

地先境界ブロック(A型)

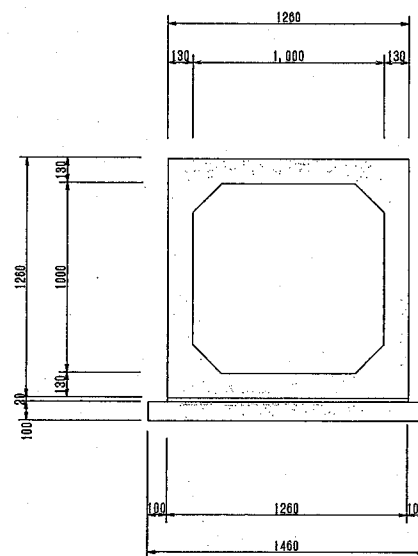
S=1:10



地先境界ブロック A型 10.0m当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
基礎材	RC-40, t=10cm	m ²	1.80	
モルタル	18-12-20BB	m ³	0.01	
地先境界ブロック	A型	個	16.5	

ボックスカルバート

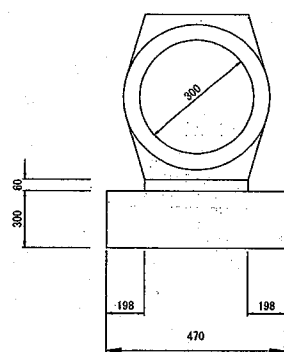
S=1:20



ボックスカルバート継足し(1.0×1.0) 10.0m当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
均しコンクリート	18-8-40BB	m ²	14.60	
均し型枠		m ²	2.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.25	
ボックスカルバート	プレキャスト T-25	個	5.0	

1号管渠工(重圧管φ300)

S=1:10



重圧管 10.0m当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
基礎材	RC-40, t=15cm	m ²	4.70	
重圧管	φ300	本	5.00	
基面整正		m ²	4.70	



平成20年度 公共事業 歩道整備工事	
(主)加古川三田線	
三木市 別所町 石野地内	
構 造 図	1/3
縮 尺 図 示	1/3
兵 庫 県	